

令和 7 年度 中種子町教育行政要覧



生涯学習町民フェア 第 57 回町民体育祭

中種子町教育委員会

〒891-3692

鹿児島県熊毛郡中種子町野間5 1 8 6 番地2

教育総務課・学校教育課・社会教育課・給食センター

TEL (代) 0997-27-1111

FAX 0997-27-3056

学 校 名 簿

令和7年5月1日現在

学 校 種 別	学 校 名	校 長 名	教 頭 名	児童・生徒数 ()は特別支援学級再掲	学級数 ()は特別支援学級再掲	教員数 ()は養護教諭等再掲	県費事務職員 ()は栄養教諭等再掲	へ き 地 区 分	所 在 地	TEL FAX
小 学 校	の ま 野 間	よくに こうじ 吉國 耕二	なかはら だいし 中原 大士	255 (12)	13 (2)	19 (1)	2 (1)	2	〒891-3604 熊毛郡中種子町 野間5191-3	0997 Tel 27-1291 Fax 27-1367
	ま す だ 増 田	たがわ ひろかず 田川 博和	とごし ひろつぐ 戸越 浩嗣	24 (4)	5 (2)	9 (1)	1 (0)	3	〒891-3603 熊毛郡中種子町 増田3969	0997 Tel 27-0251 Fax 24-2028
	ほ し は ら 星 原	よねむら けいし 米村 圭史	うえやま はるみ 上山 春美	11 (1)	4 (1)	7 (1)	1 (0)	2	〒891-3601 熊毛郡中種子町 納官6425	0997 Tel 27-7007 Fax 27-7027
	の う か ん 納 官	つきまた かずさだ 月俣 員貞	とよはら ゆうき 豊原 勇樹	18 (1)	4 (1)	8 (1)	1 (0)	2	〒891-3601 熊毛郡中種子町 納官500	0997 Tel 27-0179 Fax 24-2179
	ゆ く 油 久	いけだ ようこ 池田 陽子	よしどめ たくろう 吉留 卓朗	10 (1)	3 (1)	5 (1)	1 (0)	2	〒891-3605 熊毛郡中種子町 油久2340	0997 Tel 27-0241 Fax 24-2241
	な ん か い 南 界	しばはら にほ 芝原 にほ	ますやま しんご 増山 真吾	19 (0)	3 (0)	6 (1)	1 (0)	2	〒891-3606 熊毛郡中種子町 坂井3530	0997 Tel 27-9009 Fax 24-6009
	い わ お か 岩 岡	しとみ ひさえ 蔀 久恵	とくどめ のぶゆき 徳留 信行	15 (1)	4 (1)	7 (1)	0 (0)	3	〒891-3606 熊毛郡中種子町 坂井969	0997 Tel 27-9501 Fax 24-6005
小 学 校 計				352 (20)	36 (8)	61 (7)	7 (1)			
中 学 校	な か た ね 中種子	たけむら まさき 竹村 政樹	どうご たつや 堂後 達也	168 (9)	7 (2)	17 (1)	1 (0)	2	〒891-3604 熊毛郡中種子町 野間5208-1	0997 Tel 27-1281 Fax 27-1366
小 ・ 中 学 校 合 計				520 (29)	43 (10)	78 (8)	8 (1)			

目 次

(ハ°-ジ°)

風立の教育	1
令和7年度 中種子町教育行政の基本目標	2
令和7年度 町教育行政の施策体系表	3-4
I 学校教育の充実	5
1 将来を見据えて、自立し、たくましく生き抜く力を育むキャリア教育の推進	6
2 Society5.0時代を生き抜く力を育むための、ICTの効果的な活用	7
3 幸せや生きがいを感じることができるよう、児童生徒一人一人の可能性を引き出し、誰一人取り残すことのない教育の推進	8
4 規範意識を養い、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進	9
5 教職員の資質向上と開かれ信頼される学校づくりの推進	10-11
6 教育環境の整備・充実	11
7 学校給食の充実	12-14
II 社会教育の充実	15
1 総合的な生涯学習の整備とあらゆる場面を活用した連携・協働による学習機会の拡充	15-18
2 町子ども読書活動推進計画具現化のための読書活動の推進	19
3 公民館活動及び図書室の充実	19-20
4 ふるさと文化の創造と保護	21-22
5 生涯にわたる健康づくりとスポーツ活動の一体的な推進	23-25
III 教育委員会機能の充実と活性化	26
令和7年度 教育費予算〔当初予算〕	27-28
中種子町教育委員会機構図	29
教育委員会事務分掌	30-33
中種子町教育委員会沿革史	34-44
(付録)	45
中種子町の概況	46-47
男女別人口等の推移	48
町民憲章	49
生涯学習推進の町宣言	50
中種子町内の指定文化財位置図	51
町内の国・県・町指定文化財一覧	52
考古年表	53
令和7年度行事計画予定表〔各月行事（4月～3月）〕	54-78
左ページ 教育総務・学校教育・給食センター関係行事	
右ページ 社会教育関係行事	
教育委員会事業（写真）	79-80
中種子町管内図（施設等一覧）	81

ふ り ゆ う
風立の教育

「よか馬（名馬）は

風に向かつて立つ」

いかなる困難にも立ち向かい
たくましく世に羽ばたく

人間の育成

人の和と豊かな土の

郷土を愛し

生涯学び続ける

人間の育成

令和7年度中種子町教育行政の基本目標

「風に向かって立つ中種子の人づくり」

郷土の教育的な伝統や風土を生かした全人教育・生涯学習の推進

中種子町教育委員会では、第6次中種子町長期振興計画に基づき、中種子町教育大綱（教育振興基本計画）を踏まえ、県教育委員会と連携しながら、「風に向かって立つ中種子の人づくり」を基本目標とし、郷土の教育的な伝統や風土を生かし、全人教育・生涯学習の推進に努めます。

まず、学校教育では、「生きる力・生き抜く力の育成」を目標とし、未来に立ち向かうための高い学力を育て、豊かな心と健康な体をつくります。

そのために、

- (1) 将来を見据えて、自立し、たくましく生き抜く力を育むキャリア教育を推進します。
- (2) Society5.0時代を生き抜く力を育むために、ICTを効果的に活用し、授業改善を図ります。
- (3) 幸せや生きがいを感じることができるよう、児童生徒一人一人の可能性を引き出し、誰一人取り残すことのない教育を推進します。
- (4) 規範意識を養い、豊かな心と健やかな身体を育む教育を推進します。
- (5) 教職員の資質向上と開かれ信頼される学校づくりを推進します。

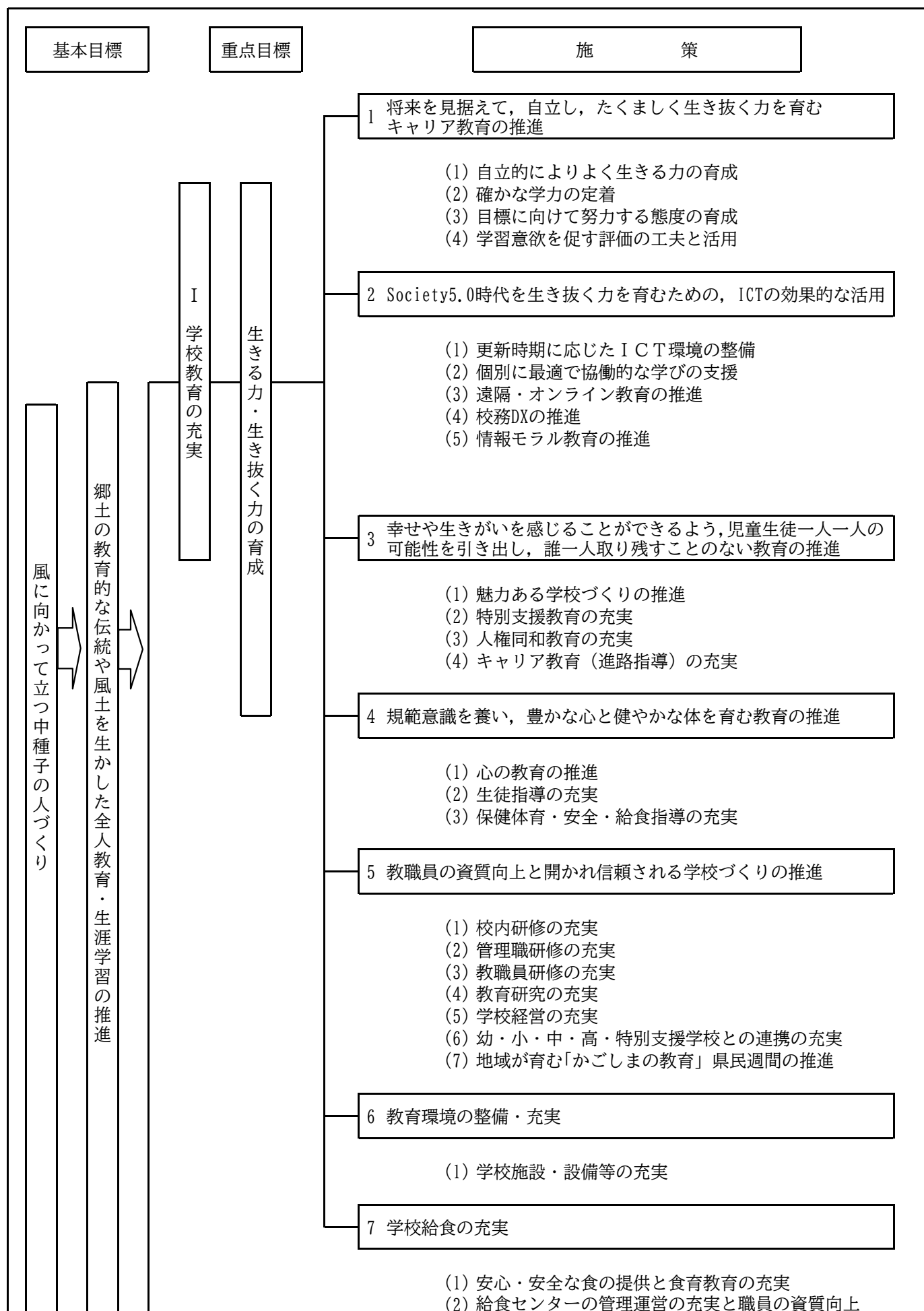
次に、社会教育では、「学びあうチャンスにあふれる地域社会づくり」を目標とし、生涯をいきいきと生き抜く中種子の人づくりを目指します。そのために、

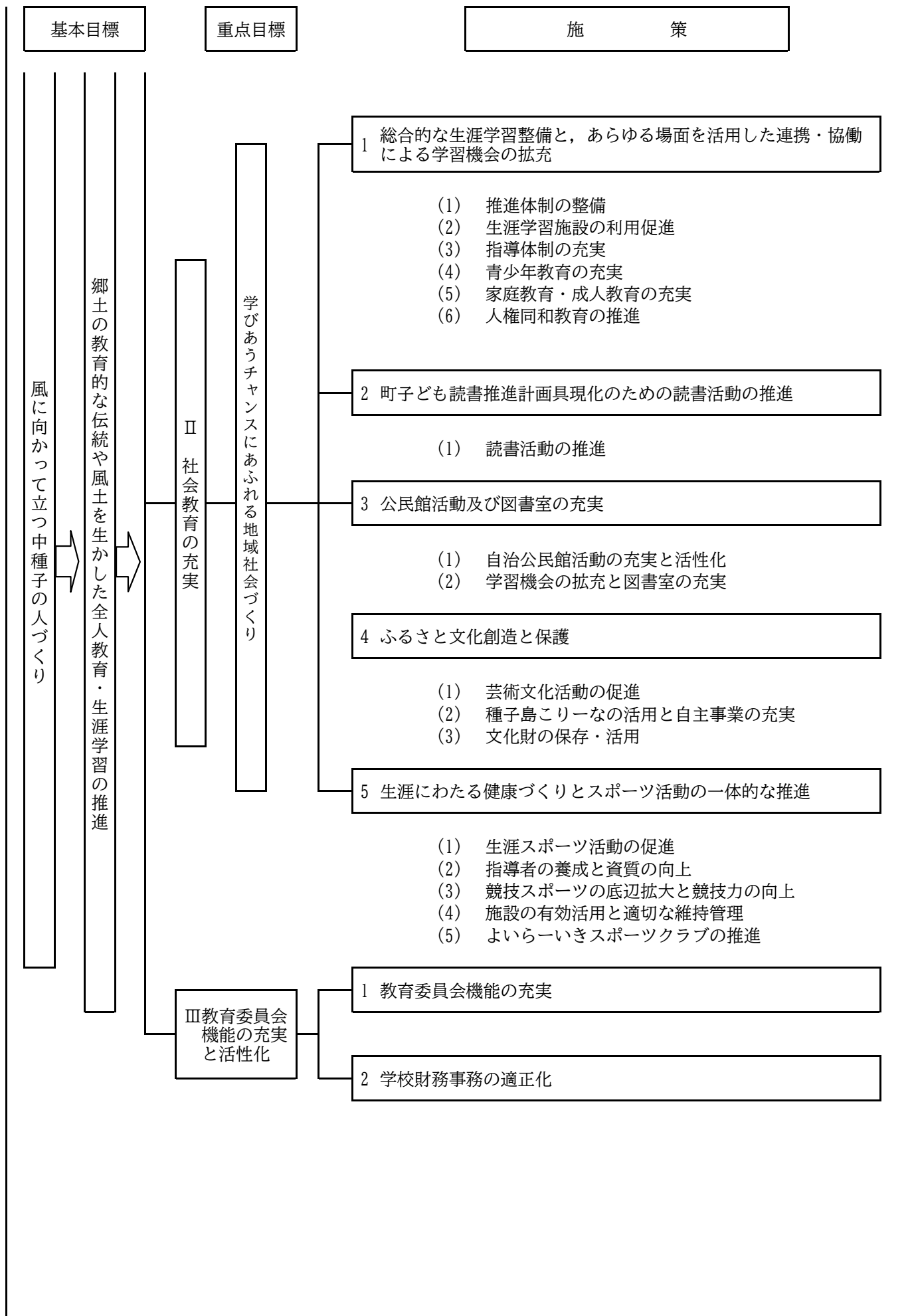
- (1) 総合的な生涯学習の整備と、あらゆる場面を活用した連携・協働による学習機会の拡充に努めます。
- (2) 町子ども読書推進計画具現化のための読書活動推進を図ります。
- (3) 公民館活動及び図書室の充実を図ります。
- (4) ふるさと文化の創造と保護に取り組みます。
- (5) 生涯にわたる健康づくりとスポーツ活動を一体的に推進します。

これらの目標を実現するため、中央公民館を学びの拠点として運用を図るとともに、「歴史民俗資料館、種子島こりーな」などの文化施設、また、「種子島中央体育館、陸上競技場」などの体育施設の整備・活用を図ります。

学校給食の充実に努め、また、各種団体と連携を深め安心して子育てできるまちづくりを目指します。老朽化が進む学校給食センターの整備に取り組みます。

令和7年度 町教育行政の施策体系表



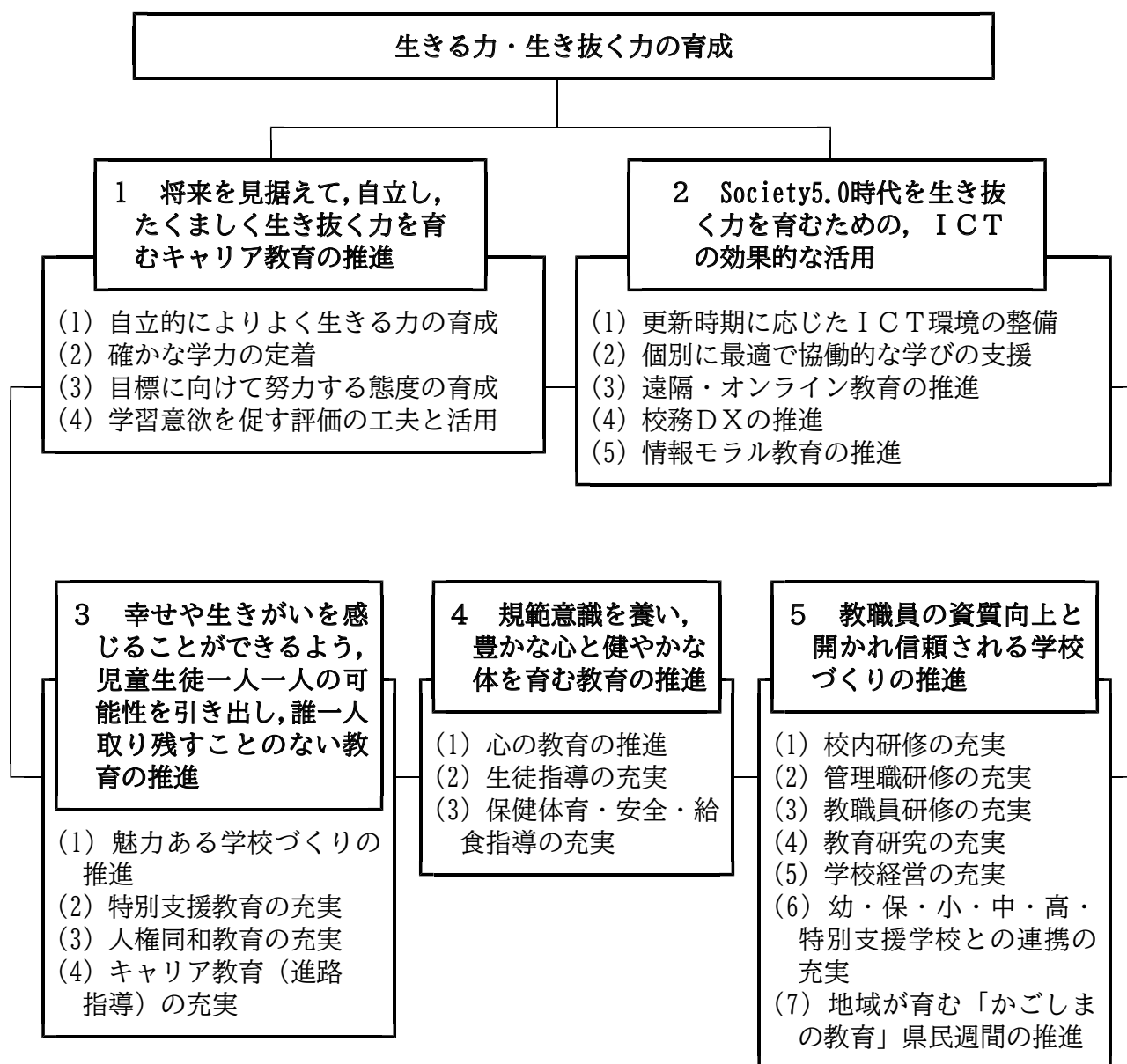


I 学校教育の充実

先人が築いてきた本町教育の歴史と伝統の上に立ち、「風に向かって立つ中種子の人づくり」を柱に、郷土の教育的な伝統や風土を生かし、キャリア教育の視点に立ちながら、全人教育・生涯教育の推進に努める。

そのために、学校・家庭・地域が相互に連携を図りながら、基礎・基本の確実な定着や郷土のよさを生かした心の教育の充実に努めるとともに、一人一人の個性を生かす教育の充実に努める。

また、教育課程の円滑な実施と、地域に開かれ、地域と共にある学校づくりを推進する。



熊毛地区4市町教育委員会の共通実践事項

- 「魅力ある学校づくりのPDCA」を突破口に「自己肯定感の向上」
- 「こだわりの視点・熊毛メソッド」を突破口に「学力向上」
- 「小中連携」を突破口に「学業指導の徹底」「家庭学習習慣の確立」
- 「体育科・保健体育科授業」を突破口に「健康な生活習慣の確立」「体力向上」

1 将来を見据えて、自立し、たくましく生き抜く力を育むキャリア教育の推進

町内の各小・中・高等学校と連携を密にし、すべての児童生徒に基礎的・基本的内容の確実な定着を図るとともに、児童生徒の能力や個性を重視した学習指導を展開し、創造性や自己教育力を育てる。

努 力 点	具 体 策	備 考
(1) 自立的によりよく生きる力の育成	① 基礎的・汎用的能力の育成 ② 役割と責任の自覚を深める取組の推進 ③ 多様な職に触れる機会の拡充	
(2) 確かな学力の定着	① 学力に関する実態調査の実施及び結果分析と活用 ② 学習指導要領に対応した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた取組の推進 ③ 問題解決的な学習の推進と自己教育力の育成（学び方・調べ方重視の学習） ④ 共通実践事項「こだわりの視点」の設定と実践の推進（職員・児童生徒の意識化） ⑤ 「基本的学習習慣系統表」に基づく共通実践の推進	・ 標準学力検査の実施，分析，活用 ・ 共通実践事項の揭示
(3) 目標に向けて努力する態度の育成	① 自他の関わりをつなげるコミュニケーション能力の育成 ② 役割をもった学級や学校の一員としての自覚の醸成 ③ ボランティア活動や青少年育成の日などの活動の質的充実と社会活動への積極的参加 ④ 進路指導全体計画の改善と全教職員の共通理解に基づく個に応じた進路指導 ⑤ 体験入学や農業体験学習，職場体験などの啓発的体験活動の推進	
(4) 学習意欲を促す評価の工夫と活用	① 個を生かすための評価の改善，充実（自己評価，相互評価など） ② 指導法改善につながる形成的評価の実践 ③ 学校評価，授業評価の推進と活用	

2 Society5.0時代を生き抜く力を育むための、ICTの効果的な活用

Society5.0時代に対応し、令和時代のスタンダードとなったGIGAスクール構想を発展させ、整備された学校ICT環境を駆使し、個別最適化されたAIに代替されない創造性を育む学びの場の実現を目指す。

努 力 点	具 体 策	備 考
(1) 更新時期に応じたICT環境の整備	① 小学校主要教科デジタル教科書更新 ② 中学校主要教科デジタル教科書更新 ③ 高速大容量回線校内LAN整備 ④ タブレット配置（一人一台） ⑤ 電子黒板クラウドプロジェクター配置 ⑥ テレビ会議システム配置 ⑦ 小・中学校「スズキ校務」 ⑧ 小・中学校「See-Smile」 ⑨ 学習支援ソフト「eライブラリアドバンス」 ⑩ 学習用eポータル「まなびポケット」	・ R6更新 ・ R7更新予定 ・ 管理・保守 ・ R7更新予定 ・ 管理・保守 ・ 管理・保守 ・ 管理・保守 ・ 管理・保守 ・ 管理・保守 ・ 管理・保守
(2) 個別に最適で協働的な学びの支援	① 個々の子どもの状況を客観的・継続的に把握、情報共有・分析し、個に応じた最適で効果的な指導法の研究・導入 ② 教員のICT教育指導力向上のためのICT機器操作研修、指導法研修の実施	・ R6～ 納官小試験的 遠隔授業実施 ・ ICT校長研修 ・ ICT職員研修
(3) 遠隔・オンライン教育の推進	① 小規模校のデメリットを解消するため遠隔授業による複数校による多人数授業の推進 ② 学校に登校できない状況においても授業を可能とするためのオンライン教育の推進	・ テレビ会議システム ・ タブレット端末
(4) 校務DXの推進	① 授業にICT機器・アイテムを活用し、授業の準備の効率化、授業内容の高度化を推進 ② 校務支援システムを導入し、教員の校務の迅速化・軽減を推進	・ タブレット端末 ・ デジタル教科書 ・ 学習支援ソフト ・ 校務支援ソフト
(5) 情報モラル教育の推進	① 一人一台タブレットを活用した課題解決型学習を発展・充実させるための基盤となる情報教育の基盤づくり ② 情報社会におけるルールやマナーの理解と法の遵守 ③ 情報セキュリティの基礎的・基本的知識の獲得と対策・対応	

3 幸せや生きがいを感じることができるよう、児童生徒一人一人の可能性を引き出し、誰一人取り残すことのない教育の推進

児童生徒の多様性を認め、一人一人の教育的ニーズに的確に応える指導が提供できるようにするために児童生徒の実態把握に努める。また、生徒指導提要に示されているように発達支持的生徒指導を推進し、自己肯定感・自己有用感の向上を見据えた分かる授業づくりに努める。

あわせて、人権意識についての正しい認識をもち理解を深めさせるとともに、自分の進路を選択・決定できるよう進路指導を推進する。

努 力 点	具 体 策	備 考
(1) 魅力ある学校づくりの推進	① 発達支持的生徒指導の推進による児童生徒の居場所づくりと絆づくりの場の提供 ② 教科の指導と生徒指導を一体化した授業づくり	・ 生徒指導提要
(2) 特別支援教育の充実	① 町教育支援委員会、学校、町特別支援教育振興会との連携による家庭・地域への啓発と、学校が一体となった適正な就学指導の促進 ② 町教育支援委員会の充実と委員の資質向上 ③ 特別支援学級の教育活動の充実 ④ 個に応じた指導の充実と通常学級・県立中種子特別支援学校との交流教育の推進 ⑤ 県立中種子特別支援学校、保健師等との連携による就学時の健康診断及び教育相談の充実	・ 町教育支援委員会(年4回開催) ・ 特別支援教育支援員の配置 ・ 町就学時健康診断 ・ 町就学教育相談
(3) 人権同和教育の充実	① 特別の教科道徳をはじめとする各教科・特別活動等全教育活動を通じた指導の充実 ② 教職員の人権意識の高揚、資質向上のための研修会の充実 ③ 町人権同和教育研究協力校を中心とした、PTA・地域・社会教育団体等との連携	・ 校内研修の充実 ・ 人権週間(8月、12月)
(4) キャリア教育(進路指導)の充実	① 自他の関わりをつなげるコミュニケーション能力の育成 ② 役割をもった学級や学校の一員としての自覚の醸成 ③ ボランティア活動や青少年育成の日等の活動の質的充実と社会活動への積極的参加 ④ 進路指導全体計画の改善と全教職員の共通理解に基づく個に応じた進路指導 ⑤ 体験入学や農業体験学習、職場体験等啓発的体験活動の推進	・ 中学1年からの三者面談の実施 ・ 地区進路指導研究協議会 ・ 町内関係機関や事業所との連携 ・ 指導カルテの活用

4 規範意識を養い、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

全教育活動の中で豊かな情操を育て「思いやりの心」「生命尊重の精神」を備えた児童生徒の育成に努める。また、健やかな身体を育むために、学校保健・安全・給食・体育指導の充実を図る。

努 力 点	具 体 策	備 考
(1) 心の教育の推進	① 学校・家庭・地域社会が一体となって取り組む心の教育の推進 ② 地域人材を活用した体験的な道德教育の推進	・「心の教育の日」 ・道德の授業参観 ・納官小学校研究公開
(2) 生徒指導の充実	① 信頼関係を重視した心に届く、全教育活動で展開される生徒指導の推進 ② 情報モラル教育の推進 ③ 問題行動の早期発見と迅速・適切な指導及び対応(マニュアルの見直し) ④ 学校いじめ防止基本方針に基づいたいじめの早期発見と迅速な対応 ⑤ 不登校(傾向)の児童生徒・保護者への相談活動の充実と支援チームでの取組の充実、教育支援センターの活用促進 ⑥ 豊かな心を育む読書指導の充実 ⑦ スクールカウンセラー、臨床心理士、警察等との連携とスクールソーシャルワーカー、いじめ問題等相談員、町教育相談員の活用	・町生活指導研究協議会 ・「いじめ問題を考える週間」 ・図書館担当者等研修会
(3) 保健体育・安全・給食指導の充実	① 保健主任、体育主任、養護教諭、学校給食担当者等研修会の充実による資質向上と関係機関・団体・学校医等との連携強化 ② 児童生徒の体力・運動能力の向上 ③ 学級担任等と養護教諭との連携強化による保健・安全指導の充実 ④ 心の健康教育、性に関する指導、薬物乱用防止教育、生命尊重教育の推進 ⑤ スクールガードリーダーとの連携を含めた安全管理と安全教育の充実 (施設設備の安全点検、登下校の安全管理、交通安全指導等の徹底、不審者侵入等への対応) ⑥ 危機管理マニュアルの見直しと有効活用 ⑦ 全教職員による給食時間の指導の充実(当番児童生徒への付き添い、後始末の見届け等)と楽しい給食にするための工夫 ⑧ 給食センターや学校栄養教諭との連携と、アレルギー対応など食の安全の理解推進	・町学校保健会研修会 ・学校保健委員会 ・各種健康診断 ・交通安全教室 ・不審者対応訓練 ・T T指導の充実 ・薬物乱用防止教室の実施 ・異物混入の防止 ・体力・運動能力調査の実施 ・陸上記録会 ・増田小「教科担任制モデル校(体育科)」 ・南界小学校研究公開(体育科)

5 教職員の資質向上と開かれ信頼される学校づくりの推進

学校教育を取りまく様々な課題を踏まえ、社会の変化に即応した研修内容・方法の改善に努め、一人一人の教職員の使命感や職責感の高揚を図り、資質向上を図る。学校・児童生徒の実態と地域の特性を踏まえ、生涯学習の基盤づくりという観点から学校の役割と課題を明確にし、校内組織の機能化を図り適切な教育課程の編成・実施を進め、郷土に根ざした多様な教育活動を展開し、特色と活力ある開かれた学校の創造に努める。

努 力 点	具 体 策	備 考
(1) 校内研修の充実	① 校内研修体制の確立と研究組織の機能化 ② フレッシュ研修(初任校研修)及びステップ・パワーアップ研修(経験者研修)の全校体制による実施と充実 ③ 授業を通した実証的な研究の推進 ④ 教育センター資料や研究協力校の研究成果の積極的活用 ⑤ 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した学力向上プログラム,「学習者主体の授業実現プロジェクト」の推進	・ 外部講師の招聘 ・ 相互授業参観の推進 ・ 1人1研究授業の推進
(2) 管理職研修の充実	① 学校の教育課題解決のための具体的方策の策定と実践(学力向上と生徒指導の充実) ② 行政等と管理職との意見交換の場の設定 ③ 管理職の率先垂範とリーダーシップの発揮 ④ 当面する教育課題解決に向けた継続的な研修の実施(学力向上, 学校評価等)	・ 町校長研修会 ・ 町教頭研修会
(3) 教職員研修の充実	① 校外研修への計画的, 積極的参加の促進 ア 研究公開への積極的な参加 イ 教育センター短期研修 ウ 教員民間企業等派遣研修への希望 エ 町教科等部会の充実 オ 町教育委員会・町教科等部会主催の各種研修会の充実	・ Plant 全国教員研修プラットフォーム ・ かがしま県教員等育成指標 ・ かがしま県教員等研修計画
(4) 教育研究の充実	① 地区教育論文・実践記録等への応募促進 ② 教職員のモラルの高揚(職責感・使命感等) ③ 教職員人事評価制度の実施	・ 個人研究テーマの設定 ・ 服務規律の年間指導計画の作成
(5) 学校経営の充実	① 学校・家庭・地域の実態把握や教育課題等を踏まえた学校教育目標の設定 ② 「規範意識を養い, 豊かな心と健やかな体を育む教育」や「能力を伸ばし, 社会で自立する	・ 町教頭研修会 ・ 町教務主任等研修会

	力を育む教育」を推進するための具体策の立案 ③ 複式・少人数学級の特性を生かした教育活動の展開 ④ 学校経営充実のための評価の改善，学校関係者評価の実施 ⑤ 「信頼される学校づくりのための委員会」の機能化	
(6) 幼・小・中・高・特別支援学校との連携の充実	① 幼・小・中・高・特別支援学校と一体となった町ぐるみの連携の推進 ② 地域の自然・文化・歴史等の素材を生かした郷土教材の発掘や教材化の促進 ③ 郷土の特性を生かした体験活動の推進，郷土の人材活用と学社融合の促進 ④ 国際理解活動や外国語活動の推進	・幼・保・小連絡会 ・就学指導情報交換会 ・A L T有効活用 ・A L T支援員の配置（町単独）
(7) 地域が育む「かごしまの教育」県民週間の推進	① 学校・家庭・地域社会・関係機関等との連携 ② 教職員の家庭・地域社会活動への協力体制 ③ 保護者，地域住民への学校・教育委員会による広報・啓発活動の推進	・社会教育課との連携

6 教育環境の整備・充実

本町教育の現状を把握し，教育環境の変化に柔軟に対応できるよう，教育委員会の機能強化を図る。また，小・中学校における学校教育の円滑な推進のため，施設及び設備の充実を図る。

町の長期振興実施計画，学校施設等長寿命化計画に基づいて，安心・安全な教育環境作りを進めるため，校舎・教職員住宅改修・補修工事，学級編成（複式・特別支援学級）に対応する備品等の充実及び教育機器の年次計画に基づいた購入等，教育条件・環境の整備に努める。

(1) 学校施設・設備等の充実

ア 学校施設の補修・整備

- (ア) 油久・南界・岩岡小特別教室空調機新設工事
- (イ) 南界小学校体育館床改修工事
- (ウ) 各校施設部分補修

イ 学校教材・備品の充実

- (ア) 理科備品の整備
- (イ) 野間小・中種子中空調制御システム導入
- (ウ) 小・中学校G I G Aタブレット更新

ウ 教職員住宅補修・整備

- (ア) 各教職員住宅部分補修

エ 学校施設台帳の整備

オ その他

- (ア) 地域スポーツ・文化活動推進事業

7 学校給食の充実（学校給食センター）

本町における学校給食は、昭和33年7月に熊毛管内で最初に野間小学校において実施され、昭和49年には自校方式からセンター方式に移行。現在は、町内の小学校7校及び中学校に加えて県立中種子特別支援学校の合計9校を対象に「完全給食」を実施している。

学校給食は、栄養バランスのよい食事によって子どもたちの心身の健康や発育、発達を支えることはもとより、食に関する指導を効果的にすすめるための「生きた教材」としての役割を担っている。また、地場産物や郷土料理、行事食を取り入れており、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めている。

【学校給食センターの概要】（施設の設置場所・規模等）

所在地	中種子町野間5191番地3		
開設年月日	昭和49年 4月10日		
給食供与年月日	昭和49年 4月22日		
建物の規模及び面積	鉄筋コンクリート造・平屋建		
	本館	447.71㎡	別館 56.25 ㎡（昭和57年3月）
	調理員専用便所	9.9 ㎡	（昭和60年3月）
	計	513.86㎡	
	下処理室・検収室		（平成12年11月）
	大規模改修工事		（平成22年8月）
処理・能力	1,300食		

(1) 安心・安全な食の供給と食育教育の充実

ア 食物アレルギー対応食の提供

「学校給食における食物アレルギー対応指針」に基づき、アレルギー対応食の提供を行う。

イ 食に関する指導等の充実

給食指導担当者研修会や食育の日に各学校へ食に関する資料提供を行う。

各小・中学校及び特別支援学校で栄養教諭が食に関する授業を行い、食に関する年間指導計画や、献立原案を提案するなどし、食育の推進を図る。また、「ワイワイ畑」等地元業者と連携し、給食に地場産物を活用し、地元食材による食育の推進を図る。

(2) 給食センターの管理運営の充実と職員の資質向上

ア 共同調理場の設備の充実

築50年が経過している当センターでは、これまで平成22年度に大規模改修工事を実施した。また令和2年度には調理室床の改修工事、令和3年度はフェンス改修工事及び給水管改修工事を行った。令和5年度は施設の建替に向けて建設基本計画を策定した。建替が完了するまでは、既存の施設の調理備品更新と施設の補修を実施し、調理場の環境整備を図る。

学校給食法第9条及び同法施行令第2条に定められた学校給食衛生管理基準を満たすため、必要な施設・設備等の設置、改善に取り組んでいる。

イ 学校給食の事務の充実

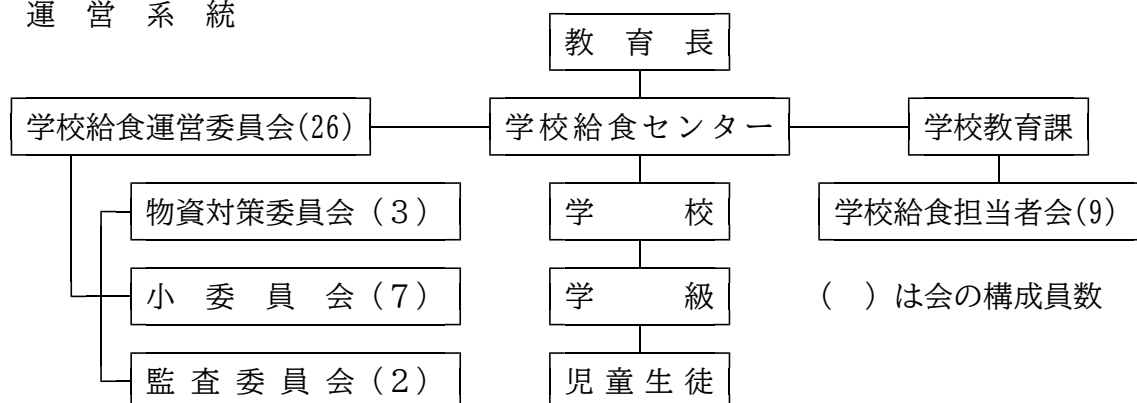
給食費については、平成24年度から学校給食費補助金制度を導入し、児童・生徒の月

額給食費負担の軽減を図っており、さらに令和5年7月からは学校給食費の無償化を実施した。今後も、給食費無償化を継続し、将来を担う子どもたちに安定した給食提供ができるよう努める。

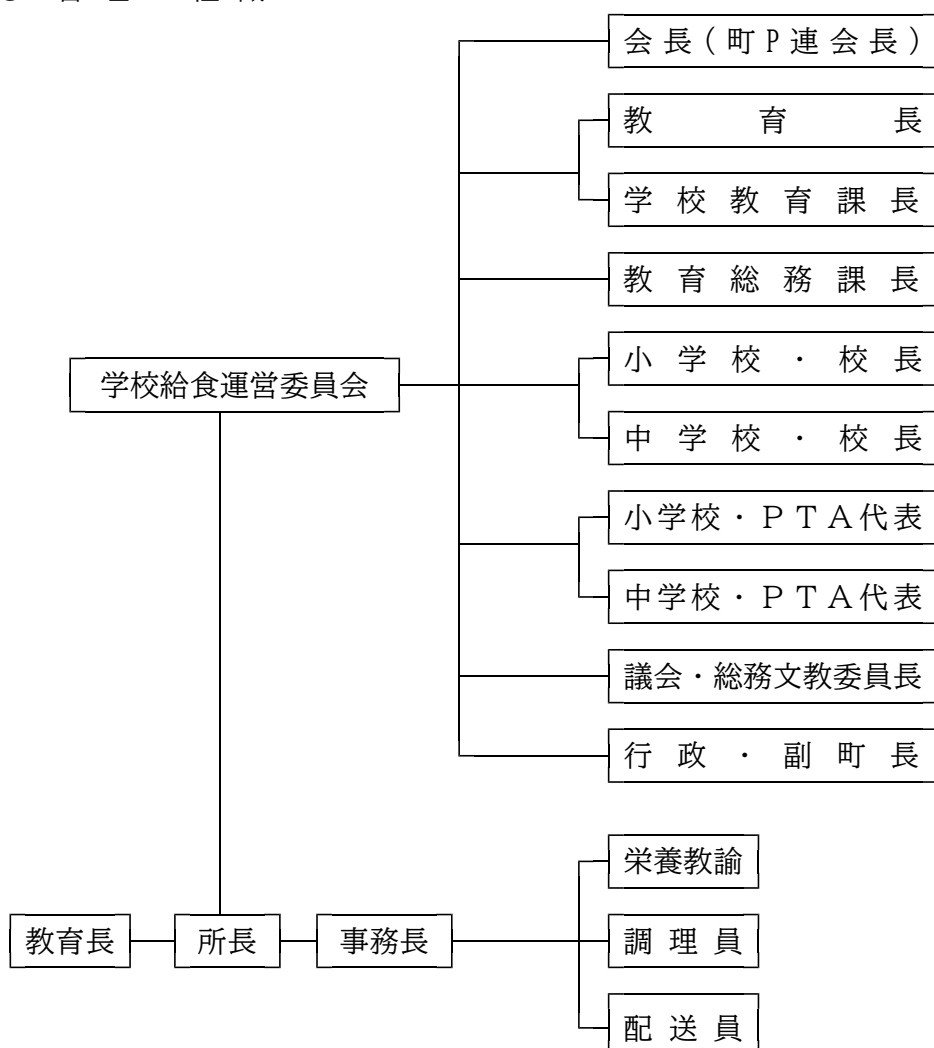
ウ 職員の資質の向上

安心安全かつ衛生的な給食を提供するために、センター独自研修の開催及び県や地区給食施設連絡協議会等が主催する研修会に積極的に参加する。また、衛生管理の意識について、全職員が共通理解のもとに高められるよう努める。

○ 運 営 系 統



○ 管 理 ・ 組 織



○ 学校給食費

食 材 学校別		給 食 材 料 費				1 食当 給 食 費	給 食 費 月 額
		パン・麺 米飯代	牛乳代 (200cc)	おかず代	小 計		
小 学 校	米 飯	62.97 円	61.78 円	185.25円	310.00円	円 310 (310)	円 5,300 (5,300)
	パ ン 食	57.07	61.78	191.15	310.00		
中 学 校	米 飯	70.38	61.78	217.84	350.00	350 (350)	6,100 (6,100)
	パ ン 食	61.55	61.78	226.67	350.00		

※ () は教職員等の給食費を示す

※ 児童生徒については令和5年7月から再編交付金等により無償化

※ 令和7年度給食日数 小学校191日 中学校191日

○ 年度別・学校給食対象人員数の推移（児童・生徒・教職員を含む）

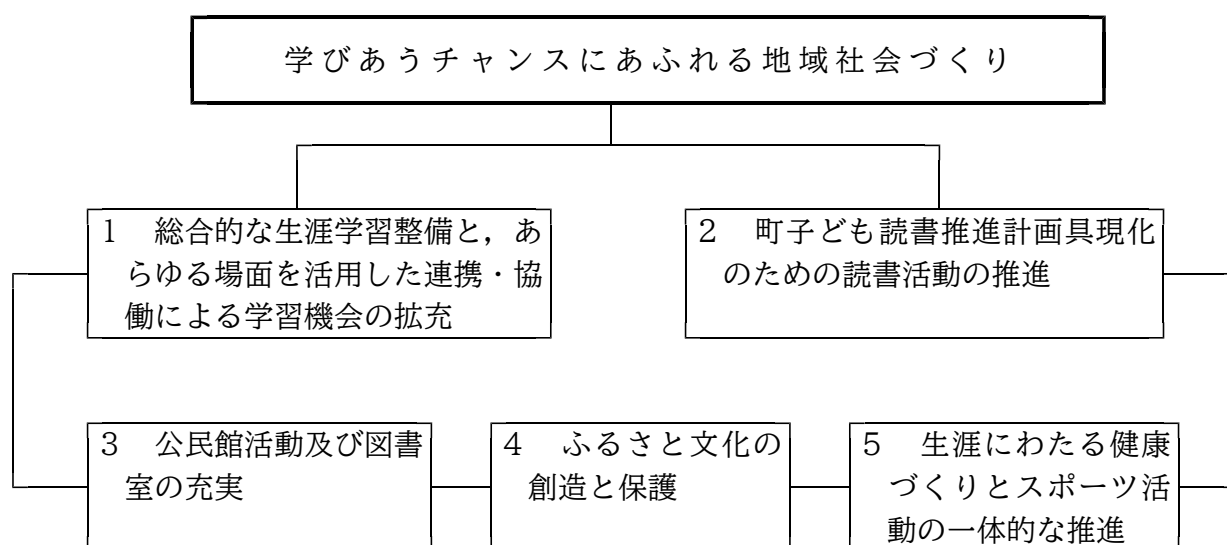
（単位：人）

学校 \ 年度	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
野間小学校	296	289	289	298	280	279	278	280	273	276
増田小学校	58	58	57	58	47	47	43	42	39	37
星原小学校	19	21	25	30	30	29	30	30	27	21
納官小学校	20	20	19	31	39	25	20	25	29	29
油久小学校	38	31	32	30	32	31	25	24	22	19
南界小学校	45	45	34	31	33	33	37	31	19	29
岩岡小学校	33	29	26	28	31	29	20	26	24	25
中種子中学校	257	229	233	216	210	197	203	190	205	189
計	766	722	715	722	692	670	656	648	638	625
給食センター	14	14	14	14	14	14	14	14	14	12
県立 特別支援学校	79	81	89	88	91	97	91	90	93	92
合 計	859	817	818	818	798	781	761	752	745	729

Ⅱ 社会教育の充実

本町は、「よいらいいきでつなぐ人の和と豊かな自然が織りなす 躍動なかたね」を目指して活力ある町づくりを推進している。そこで、町民憲章の具現化を図るために、県・地区及び本町教育行政の方針等を基調に『学びあうチャンスにあふれる地域社会づくり』の重点目標実現のため、自らの意識と意欲で『生涯をいきいきと生き抜く町民性の醸成』を基本方針として設定する。

その推進に当たっては、学校・家庭・地域社会等との有機的な連携を図りつつ、町民の多様な学習要求に対応する生涯各期における学習の場を拡大するとともに、青少年の主体性を高める青少年教育事業の実施及び健康づくりと地域連帯意識を高める生涯スポーツの推進、生涯学習推進の拠点としての公民館活動の活性化、町内の貴重な文化財を再認識し、その保存活用及び普及啓発活動を図るとともに、新しいふるさと文化の創造を展開していく。



1 総合的な生涯学習の整備とあらゆる場面を活用した連携・協働による学習機会の拡充

1-1 総合的な生涯学習の整備

心の豊かさと学ぶ意欲にあふれる生涯学習社会を築くために、町民や地域のニーズに応じた学習機会の拡充に努めるとともに、ふるさとの伝統や文化を生かした生涯学習の推進を図るため、関係機関・団体と相互に緊密な連携を図りながら諸施策を展開する。

【基本的方向性】

(1) 推進体制の整備

- 各種研修会及び社会教育委員会等において、生涯学習に関する情報の交換や連絡調整、施策についての協議を深め、生涯学習を総合的に推進する。また、各地区における推進体制の整備・促進を図り、地域全体で生涯学習に取り組む気運を醸成する。

(2) 生涯学習施設の利用促進

- 中央公民館を生涯学習センターとして位置づけ、地域の中核的学習施設としての機能

を整備し、生涯学習推進の拠点としての運用を図る。

- 町民の芸術文化活動への参加を拡大するため、活動の拠点となる「種子島こりーな」の広域的な活用促進に努める。
- 太陽の里中央運動公園各施設を核としたスポーツイベントの誘致と町民のニーズに対応した広域的な利用促進に努める。

(3) 指導者の育成と学習情報の提供

- 町民の多様な学習ニーズに応えるため、各種指導者の育成に努める。また、各地域の要請に応じ、生涯学習のまちづくりや社会教育・文化・スポーツ等に関する各種指導者の派遣を行うとともに、町広報紙やホームページ等を通しての情報提供に努める。

1-2 あらゆる場面を活用した連携・協働による学習機会の拡充

情報化社会、少子・高齢化社会、核家族の進行、住民の価値観の多様化、就労女性の増加等々急激な社会情勢の変化は、家庭及び地域の教育力の低下を招くなど社会教育に求められる課題が山積している。住民の多様なニーズに応えるため、社会教育推進体制の再構築を図り、学習機会の拡充や家庭、地域の教育機能の活性化を進める必要がある。

【基本的方向性】

(4) 指導体制の充実

- 町民の多様な学習要求に応え、学習機会の拡充に努めるため「中種子町教育大綱」を基に、学習の気運づくり及び指導体制の拡充に努める。
- 生涯学習に関する情報の収集、提供及び指導者の育成に努める。

(5) 青少年教育の充実

- 家庭や地域の教育機能の活性化を図り、実践活動を通して、豊かな心・ふるさと意識を持った青少年の育成と自主的な活動ができる青少年団体の育成に努める。

(6) 家庭教育・成人教育の充実

- 家庭教育学級の開設や講座等を開催し、家庭教育を支援する学習機会の拡充に努める。
- 成人及び高齢者等の多様化・高度化・専門化している学習要求に応えるため、団体活動やボランティア活動を奨励し、地域づくりの主体者としての資質の向上に努める。

(7) 人権同和教育の推進

- 同和教育をはじめとする人権問題について、正しい認識と理解を深めるため、学習活動や啓発活動の充実を図る。

【施策と具体的方策】

施 策	具 体 的 方 策
(4) 指導体制の充実	① 生涯学習推進体制の充実 ア 行政間の連携、全町的事業の推進 イ 生涯学習情報の収集・整理 ② 学習情報提供と相談体制の充実 ア 町広報紙及びホームページによる情報発信 イ 「県民交流センター情報システム」の活用 ③ 視聴覚ライブラリーの活用促進 ④ 社会教育関係団体の育成 ⑤ 指導者の育成 ア 各種団体指導者研修会等への参加促進

	○ 地区子ども会指導者・育成会研修会，地区子ども会安全教育研修会（5/17 中種子町） ○ 社会教育関係団体指導者研修会（年間２回） （6/8，2/22 県交セ）子ども会・PTA ○ ジュニア・リーダー養成研修会 （6/8，2/22 県交セ） ○ 地区社会教育指導者研修会（6/14～15 中種子町）青年団 ○ 地区社会教育委員等研修会（6/3 南種子町） - イ ジュニアリーダーの育成 ○ 県ジュニア・リーダー及び高校生クラブ等交流大会（8/23～24 大隅） ○ 地区子ども会ジュニア・リーダー養成研修（11/29～30 南種子町）
(5) 青少年教育の充実	① 「郷土（ふるさと）に学び・育む青少年運動」の推進 ア 「青少年育成県民会議・熊毛地域青少年育成推進協議会」との連携 イ 青少年育成コーディネーターの設置（町子連会長） ウ 青少年育成推進員の設置と活用（PTA会長８名兼務） エ 青少年健全育成活動の推進 ○ 青少年健全育成組織との連携 ○ 青少年育成町民会議・青少年問題協議会の設置 ○ 校外生活指導連絡会（年２回開催 ６月・11月） ○ 校外指導「愛のパトロール」等の実施 ・ 「町内危険箇所マップ」の活用 ・ 地区社会教育研修施設（中学校跡地）への巡回 ○ 家庭及び地域における教育機能の活性化 ※自治公民館活動を中心に地域ぐるみ青少年育成活動の拡充 ② 子ども会活動の育成・援助 ア 「町子ども会育成連絡協議会」事業の推進 イ 「青少年育成の日」を中心に単位子ども会活動の推進，育成支援 ウ 行事への参加促進 ③ 「なかたね子ども体験活動促進事業」の拡充 ア 各種体験活動の展開 ○ チャレンジキッズ事業 ○ ふれあいウォーク等 イ 交流事業の推進 ○ 「さつま町青少年」との交流（さつま町訪問） ウ 中・高校生の参加促進 エ ボランティア活動への支援 ○ ボランティアに関する情報収集と提供 ④ 地域学校協働活動の推進 ア 地域学校協働活動推進員の設置 イ 各校区地域人材リストの整備 ウ 町地域学校協働活動運営委員会の設置 ⑤ ジュニアリーダークラブ「べにんこ」の育成・援助 ⑥ 「青年団体」育成及び事業への指導・助言 ⑦ 「なかたねの子」表彰の実施 ⑧ 読書活動の推進

	ア 「早寝・早起き・朝ご飯」とともに、読書活動の積極的な推進を図り、生きる基礎を養う運動の展開
(6) 家庭教育・成人教育の充実	① 家庭教育の充実 ア 家庭教育学級の開設及び研修会の開催 ○ 小・中学校家庭教育学級の開設（町内全小・中学校） ○ 視聴覚教材等による学習機会の拡充 ・ 家庭教育支援員の活用 イ 「家庭教育支援事業」の推進 ○ 発達段階に応じた講座の開催 ・ 次世代育成支援事業（中学校） ② 町PTA連絡協議会活動への指導・助言 ア 各種研修会等への参加促進（指導者育成） ○ 九州ブロックPTA研究大会（10/18～19 福岡県） イ 各単位PTA活動への支援 ○ 県PTA活動研究委嘱公開（12/6 増田小） ③ 女性団体への支援 ア 女性団体連絡会の開催 ○ 各団体間の連携強化 ○ 男女共同参画社会の実現に向け、関係機関・団体との連絡調整 イ コミュニティづくり事業の活動支援 ウ 各種研修会等への参加促進 ④ 自治公民館活動への支援及び組織との連携 ア 各自治公民館、女性部活動との連携 ⑤ 高齢者教育の充実 ア 高齢者に対する学習機会の拡充 ○ 高齢者学級「どんぐり」への支援 ⑥ 町民運動の推進 ア 環境美化運動の推進 イ リサイクル運動の推進 ウ ごみ持ち帰り運動の推進 エ 公民館簡素化運動の推進
(7) 人権同和教育の推進	① 人権同和教育の推進 ア 学級・講座等における学習機会の拡充 ○ 視聴覚教材を活用した学習の充実 ○ 関係図書及び資料の充実及び学習情報の提供 ② 指導者の資質向上 ア 各種研修会等への参加促進 ○ 町家庭教育学級合同研修会（11/27 中央公民館） ③ 啓発活動の促進 ア 「人権ってなんだろう」広報紙による啓発

【生涯学習社会教育施設】

○地区社会教育施設・星原，増田，南界中学校跡地体育館

2 町子ども読書活動推進計画具現化のための読書活動の推進

2-1 読書活動の推進

読書は、子どもたちが言葉を学び、感性を磨き、表現力や創造力を豊かなものにするとともに、人生をより深く生き抜く力を身に付けていく上で欠くことができないものである。また「やさしさ、いたわり、思いやり、強さ、協調性」などを醸成する上でも、高い教育力を持っている。そこで、時間・場所を問わず自らの意志で学習できる機能性を活用し、家庭・学校・地域の全てにおいて、読書活動を通した青少年の健全育成と、学習機会の少ない若年保護者の意識高揚を図り、「中種子町子ども読書推進計画」の具現化を進めるための事業を推進していく。

【施策と具体的方策】

施策	具体的方策
(1) 読書活動の推進	① ブックスタート・セカンドブックの実施 ア もうすぐ1歳児健診及び2歳児健診時に「絵本」と、赤ちゃん絵本を開く楽しい「体験」のプレゼント（赤ちゃん保護者がゆっくり向き合って、心ふれあうひとときを持つきっかけづくり） ② 「読み聞かせ会」の実施 ア 町内の読書グループにより、実施希望小学校で実施（10月、11月） イ 幼児学級、保育所、幼稚園との連携 ③ 「早寝早起き朝読み運動」の展開 ア 自宅での基本的な生活習慣を見直し、早寝早起きの実践による10分間朝読み運動の励行 ④ 読書グループ育成の支援 ア 町内全小・中学校での読書グループ育成と活動実践への支援 イ 中央公民館図書室を中心に読書グループ育成と活動実践への支援 ⑤ 「中種子町読書強調月間」の実施 ア 前期6月、後期10月 イ 学校図書館、中央公民館図書室との連携を図り、ジャンル別図書の広報、情報発信 ウ PTA及び家庭教育学級における読書を通した「心の教育」学習機会の実践と各学級でのプログラム化 エ 町内の読書グループによる「読み聞かせ会」の実施及び支援 オ 読書グループ等の交流と技術力向上を目的とした「研修会」開催 カ 「1日20分読書」運動の広報、周知

3 公民館活動及び図書室の充実

町民の生涯学習拠点としての中央公民館の円滑な運営・充実を図るとともに、地域住民の活動拠点である地区・自治公民館の活動の活性化を促進するために活動の推進を図る。併せて、情報・学習資料の収集、整理、提供の機能を図書室に備え、生涯学習の中心的役割を果たすための開かれた公民館活動を展開する。

3-1 公民館活動及び図書室の充実

【基本的方向性】

(1) 自治公民館活動の充実と活性化

- 自治公民館活動・冠婚葬祭簡素化運動の推進に努める。

(2) 学習機会の拡充と図書室の充実

- 公民館講座や自主グループ等の育成を図りながら，生涯学習の推進に努める。
- 学習情報の拠点として図書室の利用を高めるとともに，地域や学校との連携を深めた読書活動の充実に努める。

【施策と具体的方策】

施 策	具 体 的 方 策
(1) 自治公民館活動の充実と活性化	① 中種子町自治公民館連絡協議会の機能化と各自治公民館活動との連携を図る。 ア 各種研修会等への参加促進 ○ 公民館女性部の活動と女性団体との連携 ・ 研修会等の実施（12/10） ・ 人権同和県民のつどい（2月） ・ 自治公民館活動の指導・援助 ② 公民館総合保障制度への加入促進 ③ 冠婚葬祭等の簡素化運動の充実 ア 結婚式等の簡素化運動の推進と啓発チラシの配布 イ 公民館結婚式の実施 ④ 二十歳のつどいの実施（1/3） ⑤ 環境美化活動の実施
(2) 学習機会の拡充と図書室の充実	① 生涯学習の推進 ア 生涯学習公民館講座の実施（中央公民館） イ 高齢者学級「どんぐり」の開設 ② 図書室の充実 ア 図書選定委員会の開催（5/7） イ 新規図書の購入及び貸出業務の充実 ウ 県立図書館及び学校図書館との連携 エ 読み聞かせ運動の推進 オ 中種子町子ども読書推進計画の推進 カ 図書システムの利活用の促進

【生涯学習社会教育施設一覧】

○中央公民館	大ホール（220人・結婚式対応）・小会議室（50人）・和室（15人） 第1会議室(25人)・第2会議室(10人)・研修室(25人)・図書室
--------	--

4 ふるさと文化の創造と保護

町民の多様な芸術文化活動を支援し、芸術文化団体の育成を図るとともに、各種団体の活動拠点として、種子島こりーなの活性化を図る。また、貴重な文化財を次世代に引き継ぎ、個性豊かなふるさと文化の創造を推進するため、歴史的な文化遺産や伝統文化の継承、埋蔵文化財の調査・研究、保存・活用を推進する。

【基本的方向性】

(1) 芸術文化活動の促進

○ 文化意識の高揚に努め、自主的で個性豊かな創作活動を促進する。

(2) 種子島こりーなの効率的な運用と自主文化事業実施による鑑賞機会の拡充を図る。

(3) 文化財の保存・活用

○ 歴史民俗資料館を拠点に国、県、町指定文化財の保護、保存活動を展開するとともに、効果的な活用を図る。

○ 文化財は人々の知恵と工夫の歴史的所産である。また、町内に残存する国民共有の財産である埋蔵文化財は、立切遺跡や三角山遺跡を始め、歴史的かつ学術的にも貴重で重要な遺跡が多いため、それらの保存・普及啓発に努める。

【施策と具体的方策】

施 策	具 体 的 方 策
(1) 芸術文化活動の促進	① 創作活動の奨励 ア 文化祭、絵画展などをとおして、発表機会の拡充と地域住民による自主的で魅力ある創作活動の促進 イ 文化活動諸団体の支援及び育成(文化協会加盟団体・文化少年団等) ウ 「ふるさとの風景画展」の作品募集及び絵画展開催 エ 種子島合奏祭等をモデルとした、異年齢活動団体による合同演奏会等の開催支援 ② 鑑賞機会の充実 ア 種子島こりーなの自主文化事業への集客促進 イ 優れた舞台芸術や有料公演を鑑賞する意識の向上、啓発 ウ 創作活動参加意欲の醸成(こりーな展示スペースの活用促進) エ 日高節画伯の絵画展及び地元児童・生徒・一般の絵画作品の合同展示会(第18回ふるさとの風景画作品展)
(2) 種子島こりーなの活用と自主事業の充実	① 自主文化事業の拡充 ア 町単独事業やかごしま子ども芸術センター舞台芸術巡回事業、映画上映、ほか イ 運営企画委員会の開催・自主文化事業時のアンケート調査による町民ニーズの反映 ウ 年代、教育的効果、芸術性、情操性を考慮した選定による自主文化事業の実施 エ 各種補助事業・助成事業・共催事業の活用 ② 貸館事業の奨励と利用率向上 ③ 音響、照明、舞台技術スタッフの養成・確保 ④ 種子島こりーなの機能と管理運営の充実 ア 施設の維持管理(各種設備の保守点検及び維持補修の実施。7年度

	は、ホールスピーカー等の更新及び修繕，玄関ドア等の改修を計画） イ 大規模改修工事の実施（2027電球製造問題があることから，年次的に舞台，ホール，反響板照明設備更新工事を計画していく）
(3) 文化財の保存・活用	① 指定文化財の保護，保存と活用 ア 指定文化財の保護，保存と活用 イ 町内に残る文化財の掘り起こし及び未指定文化財の調査等 ウ 郷土の文化財の保存管理と保護体制の強化 エ 郷土の文化財への理解と文化財愛護思想の普及（出前授業等） オ 文化財の公開と積極的活用の促進（標柱・説明板の年次的更新） カ 国指定重要文化財「古市家住宅」の管理及び活用と国指定史跡「立切遺跡」，国指定天然記念物「種子島阿嶽川マングローブ林」の一体的な公開体制の充実 ② 民俗芸能の保存・伝承・公開 ア 民俗芸能の積極的公開（町民文化祭，農林漁業祭等） イ 無形民俗文化財に対する理解の強化 ウ 民俗芸能等の無形民俗文化財伝承活動の推進及び保存団体の育成 エ 披露された民俗芸能や年中行事の記録保存の徹底と公開 ③ 埋蔵文化財の保存・活用 ア 保護行政の向上・強化 イ 国指定史跡「立切遺跡」保存活用計画策定事業の実施（2年目） ウ 開発関係機関との連絡・調整の強化 エ 発掘調査の実施 オ 発掘調査成果の公表と普及啓発活動の展開 ④ 歴史民俗資料館の管理・運営 ア 常設展示の展示替え イ 魅力ある企画展の実施 ウ 第1～第3収蔵庫収蔵資料の整理 エ 運営方法等の検討 ⑤ 郷土誌編さん業務の推進及び利活用 ア 中種子町誌自然編原稿作成の推進 イ 郷土誌編さん専門委員の現地調査支援 ウ 中種子町誌民俗編集落史資料収集の依頼 エ 中種子町誌民俗編方言収集の支援 オ 中種子町誌販売と利活用の推進

【生涯学習文化施設一覧】

○種子島こりーな	ホール（678席）・リハーサル室・会議室・創作室・楽屋
○歴史民俗資料館	歴史資料・民俗資料・考古資料
○古市家住宅	上座，下座，地炉の間，長机（10脚），ゼンマイ式音声ガイド機説明板

5 生涯にわたる健康づくりとスポーツ活動の一体的な推進

全ての町民が、いつでも、どこでも、だれでもそれぞれの関心や適性に応じて、生涯にわたって主体的にスポーツに親しむことは、体力の向上や健康の保持増進はもとより、明るい地域づくり、職場づくりのために大変有効であると考えられることから、生涯スポーツの推進を図ることが必要である。

また、各スポーツ競技の底辺拡大と発育・発達段階に応じたジュニア選手の育成及び指導者の養成、資質向上などにも努める必要がある。

このような状況からスポーツ・レクリエーション活動の場として、中央運動公園を積極的に活用し、町民のニーズ・高度化に対応しながら生涯にわたる健康づくり・スポーツ活動を一体的に促進し“スポーツの町づくり”を推進する。

【基本的方向性】

(1) 生涯スポーツ活動の促進

- 生涯にわたりスポーツに親しむことができる環境づくりに努め、ライフステージ等に応じたスポーツ活動を推進する。

(2) 指導者の養成と資質の向上

- 多様化、高度化する生涯スポーツ活動に対応できる指導者の育成と資質の向上に努める。

(3) 競技スポーツの底辺拡大と競技力の向上

- 各競技団体や関係機関との連携を図り、町民の競技力向上に関する意識の高揚に努めるとともに、選手の発掘・育成・強化などを推進する。

(4) 施設の有効利用と適切な維持管理

- スポーツイベント等の開催や合宿誘致による中央運動公園の活用を促進するとともに効率的かつ計画的に施設整備に努める。

(5) よいらいきスポーツクラブの推進

- 各種教室の充実を図るとともに、会員の拡充に努める。

【施策と具体的方策】

施 策	具 体 的 方 策
(1) 生涯スポーツ活動の促進	① 体力づくりとスポーツの生活化 ア 町民の健康づくり意識の高揚に努め、日常生活に溶け込んだスポーツの生活化を促進する。 ○ ニュースポーツの普及 ○ レクリエーション・スポーツ教室の開催 ② 壮年・婦人・実年層のスポーツ活動の促進 ア 地域の生涯スポーツを活性化するため、地域の実態やニーズを把握し、各地域や年代に即した生涯スポーツの普及に努める。 ③ スポーツ交流の促進 ア スポーツ少年団をはじめ、高校・大学等スポーツ合宿等の誘致に努め、各種スポーツを通じた地域交流を促進する。
(2) 指導者の養成と指導体制の確立	① スポーツ推進委員等の研修機会の充実 ア スポーツ推進委員及び各種競技指導者の資質の向上を図るとともに、審判講習会等の研修機会の拡充を促進する。 ② スポーツ少年団の育成・指導

	ア 時代を担う若者を育てるため、スポーツ少年団の健全育成を図る。 ③ スポーツ団体・組織の充実 ア 競技力向上を目指した「競技スポーツ団体」と生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指した「生涯スポーツ団体」の連携を推進する。 ④ よいらーいきスポーツクラブ指導者の養成 ア 多様化するスポーツニーズに応えるため、指導者研修機会の拡充を図る。
(3) 競技スポーツの底辺拡大と競技力の向上	① 競技力の向上・充実 ア スポーツ協会各競技部及び指導体制の充実を図りながら、選手の発掘及び養成・強化に努める。 イ スポーツクラブを活用し、スポーツ好きな子どもを増やすとともに、各種スポーツ教室での体験によりジュニア層の競技人口の底辺拡大を図る。 ② 各種大会の開催 ア 町民が多数参加できるスポーツイベントの実践に努める。 ○ 町民体育祭（10/12） ○ 町駅伝競走大会（11/9） ○ 町武道大会（1/11） ③ 各種スポーツの安全管理の強化 ア 各種スポーツの安全傷害保険の加入促進に努める。
(4) 施設の有効活用と適切な維持管理	① スポーツイベントの開催や誘致による中央運動公園の積極的な活用 ア スポーツイベント開催やスポーツ合宿等誘致協議会を中心に高校・大学・実業団等のスポーツ合宿の誘致に努め、中央運動公園の活用を図る。 ○ 県内外の中学生，高校生，大学生の合宿誘致 ○ 実業団の合宿誘致 ② 学校体育施設開放事業の促進 ア 適正な学校体育施設開放事業を促進し，各地域における自主的なスポーツ活動を促進する。 ③ 施設・設備の整備 ア 各施設・設備の適正点検と年次的な補修・整備を図り，安心安全な施設の維持管理に努める。
(5) よいらーいきスポーツクラブの推進	① 各スポーツ教室の開講 ア 多様化するスポーツ活動に対応するため，各スポーツ教室の充実・開設に努める。 ② スポーツクラブ会員の拡充 ア 広報紙等を利用しての推進活動に努める。

【社会体育施設一覧】

- | | |
|---------------|--------------------------------------|
| ○ 太陽の里・中央運動公園 | |
| ① 陸上競技場 | 全天候型400mトラック，全芝フィールド |
| ② 野球場 | 1面，左翼・右翼90m，センター120m，外野芝生 |
| ③ テニスコート | 全天候型6面，夜間照明施設，クラブハウス |
| ④ 種子島中央体育館 | バレーボールコート3面（アリーナ：空調完備）・
トレーニングルーム |
| ⑤ 種子島中央武道館 | 柔道場・剣道場・合宿所（サンヴィレッジ）併設 |
| ⑥ 多目的広場 | |
| ○ 町立体育館 | ゲートボール場2面，ゴルフ練習場，屋内練習場 |
| ○ 相撲場 | 日本相撲連盟土俵標準規格公認 |
| ○ 弓道場 | 6人立ち |
| ○ 夜間照明施設 | ソフトボール2面（中種子中学校グラウンド） |
| ○ 学校施設開放事業 | 体育館，校庭，図書室，小学校プール |

Ⅲ 教育委員会機能の充実と活性化

本町教育委員会の機能の向上を図り、組織の活性化に資するため、各種研修、視察を実施していく。また、国・県の教育方針に沿い、県及び地区教育委員会連合会に歩調を合わせながら、本町の特長を取り入れた施策を展開することで、地域に根付き、公平で開かれた教育委員会を目指す。

学校財務事務について、平成23年度に設置した事務の共同実施協議会の円滑な運営により、事務処理の適正化と効率化を図る。

1 教育委員会機能の充実

(1) 教育委員の研修機会の充実

町内各小・中学校の計画訪問の充実を図るとともに各教育施設、文化財等の視察を行う。地教連・県教連との連携を図り、研修機会を通して資質向上を図る。

- (2) 定例教育委員会の機能強化を図るため、委員会の活動内容の広報に努める
- (3) 教育支援体制の整備・充実
- (4) 町長部局との連携強化

2 学校財務事務の適正化

(1) 備品関係

- ア 備品台帳の整備、現品との符合点検
- イ 備品の適正な保管・管理と有効活用
- ウ 備品の見直しと更新（廃棄処分申請等適正な事務処理）

(2) 諸帳簿等の整備

- ア 電話使用簿の公用・私用の明確化と適正使用
- イ 学校徴収金の適正処理と校内監査体制の確立
- ウ 学校予算の効果的執行
- エ 学校の施設・設備を充実するための定期的実態調査
- オ 教具・教材及び教育機器の定期点検と見直し
- カ 学校図書の定期点検と台帳整備

(3) 事務事業等計画

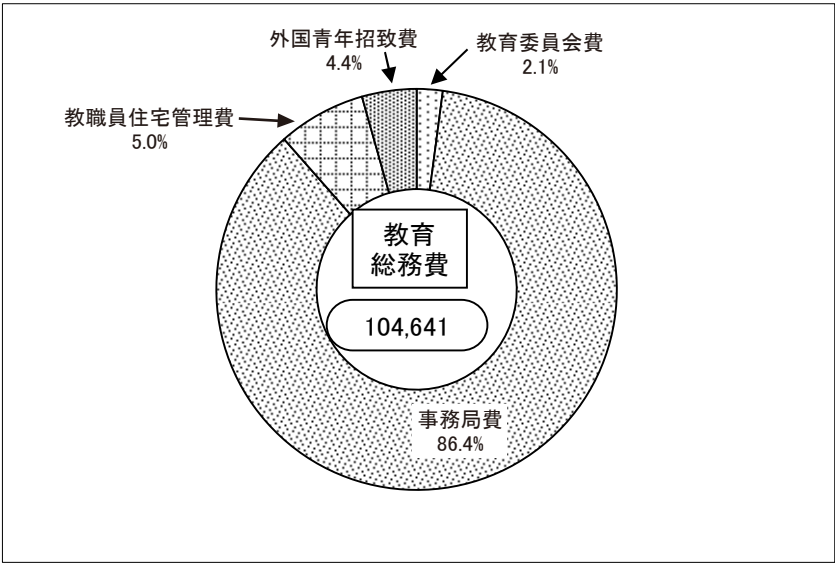
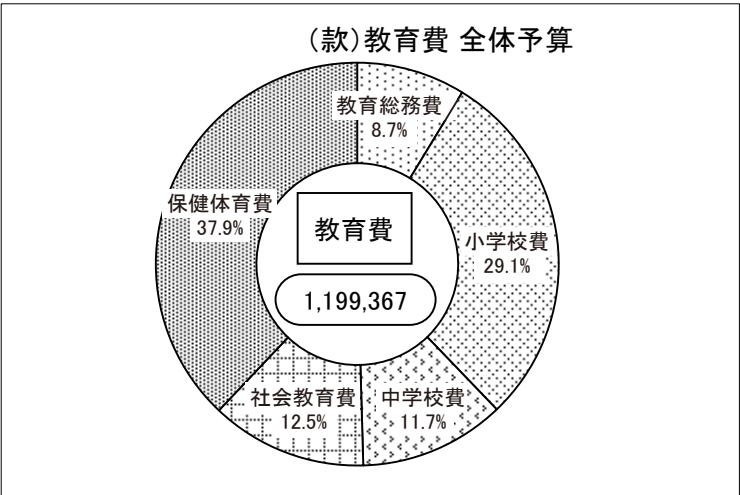
- ア 転入教職員宣誓式及び歓迎式（4/4）
- イ 令和7年度学校予算配分説明会（4/16）
- ウ 令和7年度町教育委員会学校訪問【下線は通常訪問，他は短時間訪問】
 - (ア) 5/27 星原小・納官小・岩岡小・野間小
 - (イ) 6/6 増田小・油久小・南界小・中種子中 } (予定)
- エ 奨学資金貸付審査会（5月上旬）
- オ 令和7年度学校教育関係統計調査
- カ 令和7年度学校施設台帳の整備
- キ 令和6年度決算審査（町監査委員）（7月上旬）
- ク 令和6年度決算特別委員会（議会決算特別委員 9月下旬）
- ケ 令和7年度学校備品監査及び定期監査（各学校 10/20・21・22予定）
 - (ア) 10/20：岩岡小・南界小・油久小
 - (イ) 10/21：野間小・中種子中学校
 - (ウ) 10/22：星原小・増田小・納官小 } (予定)
- コ 令和8年度学校当初予算編成説明会（9/19予定）
- サ 議会総務文教常任委員会所管事務調査対応（各学校：2/4予定）
 - (ア) 星原小・野間小・油久小・中種子中

令和7年度 教育費予算〔当初予算〕

一般会計予算額	8,124,000千円	(100.0%)
教育費予算額	1,199,367千円	(14.8%)

(単位：千円)

(款) 教育費	予算額
教育総務費	104,641
小学校費	349,033
中学校費	140,493
社会教育費	150,406
保健体育費	454,794
合 計	1,199,367

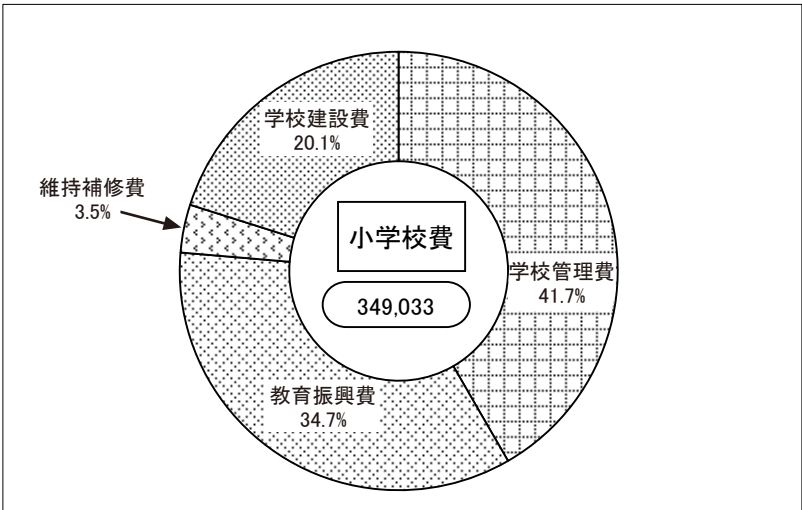


(単位：千円)

(項)教育総務費	予算額
教育委員会費	2,182
事務局費	90,414
教職員住宅管理費	7,425
外国青年招致費	4,620
合 計	104,641

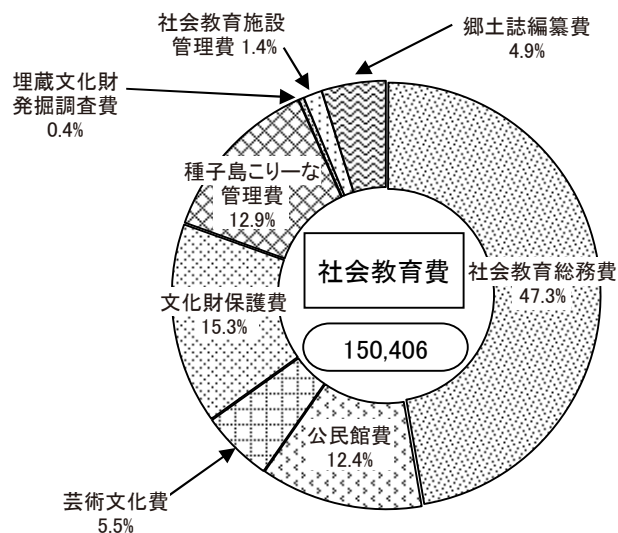
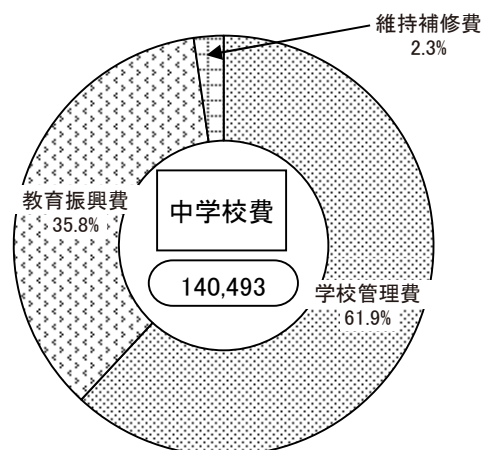
(単位：千円)

(項)小学校費	予算額
学校管理費	145,503
教育振興費	121,015
維持補修費	12,351
学校建設費	70,164
合 計	349,033



(単位：千円)

(項)中学校費	予算額
学校管理費	86,922
教育振興費	50,358
維持補修費	3,213
合 計	140,493

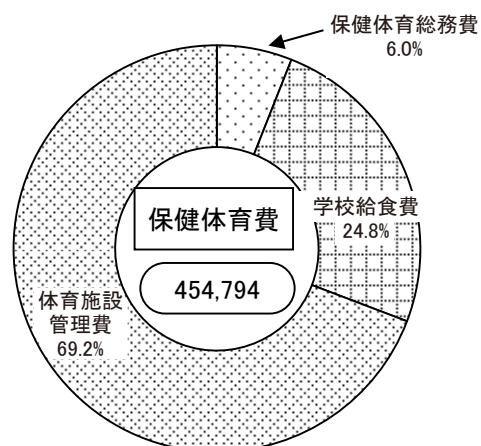


(単位：千円)

(項)社会教育費	予算額
社会教育総務費	71,127
公民館費	18,601
芸術文化費	8,250
文化財保護費	22,987
種子島こりーな管理費	19,389
埋蔵文化財発掘調査費	576
社会教育施設管理費	2,136
郷土誌編纂費	7,340
合 計	150,406

(単位：千円)

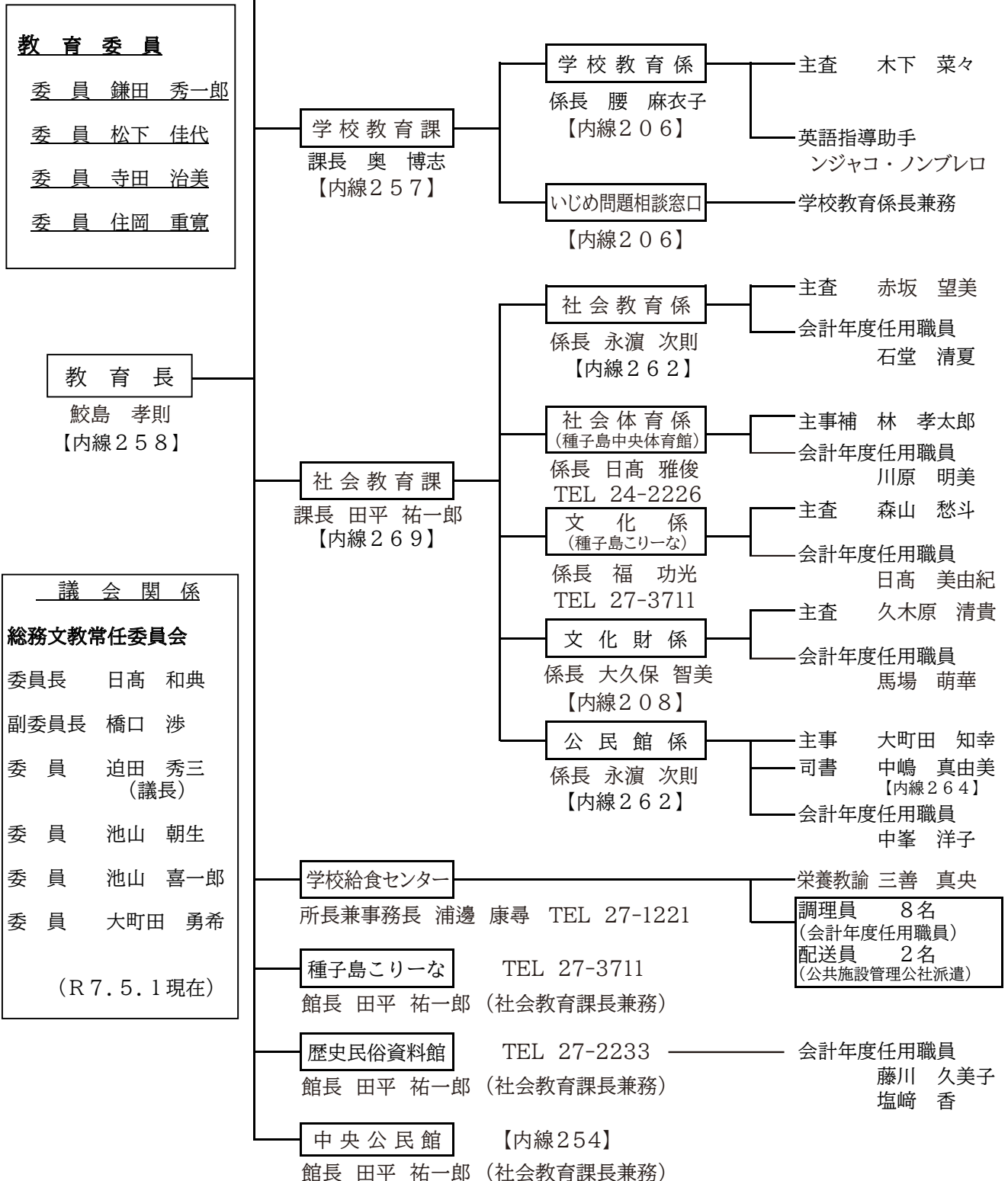
(項)保健体育費	予算額
保健体育総務費	27,182
学校給食費	112,938
体育施設管理費	314,674
合 計	454,794



中種子町教育委員会機構図

(R7.5.1現在)

所在地：鹿児島県熊毛郡中種子町野間5186番地2 TEL 0997-27-1111
FAX 0997-27-3056



教育委員会事務分掌
教育総務課

(令和7年4月1日現在)

係	事 務 分 掌	執 務 者			
		正		副	
	○教育総務課の総括	課長	森山 豊		
管 理 係	○町長部局・関係機関との連絡・調整に関する事項 ○教育委員会の会議等に関する事項 ○職員の任免，給与，分限，懲戒，勤務成績の評定，人事記録その他の人事に関する事項 ○学校の設置・統合及び廃止または，校地及び校舎の変更等に関する事項 ○条例・規則・訓令の制定及び廃止に関する事項 ○教育者の叙勲及び表彰に関する事項 ○その他課内の係に属さない事項	課長	森山 豊	係長	一氏 昭博
	○教育財産の取得・管理及び処分に関する事項 ○予算経理に関する事項 ○学校備品に関する事項 ○各学校予算配分及び執行に関する事項 ○公文書の処理保管に関する事項 ○教育費行政調査に関する事項 ○共済事務に関する事項	係長	一氏 昭博	主事補	沖成 文翔
	○育英及び奨学金に関する事項 ○その他の係に属さない事項（上司の指示する事務）	主事補	沖成 文翔	係長	一氏 昭博
	○教育施設の整備計画に関する事項 ○学校施設の維持管理に関する事項 ○教職員住宅の管理に関する事項 ○施設台帳に関する事項 ○その他の係に属さない事項（上司の指示する事務）	課長	森山 豊	係長	古市 幸優
施 設 係				主事	池山 瑛渡
		係長	古市 幸優	係長	一氏 昭博
				主事	池山 瑛渡
		主事	池山 瑛渡	係長	古市 幸優

教育委員会事務分掌
学校教育課

(令和7年4月1日現在)

係	事 務 分 掌	執 務 者			
		正		副	
	○学校教育課の総括	課長	奥 博志		
学校教育係	○町長部局・関係機関との連絡・調整に関する事項 ○教職員の任免, 免許及び身分保障(事故災害等の内申事務を含む. 但し給与関係を除く)等に関する事項 ○教職員の異動に関する事項 ○教職員免許に関する事項 ○学校教育指導・事務指導に関する事項 ○教育課程及び取扱に関する事 ○学校行事等の承認申請・届出に関する事項 ○自主団体の指導に関する事項 ○校長・教頭・教職員の研修に関する事項 ○教科書の採択に関する事項	課長	奥 博志	係長	腰 麻衣子
	○教職員の福利, 厚生に関する事項 ○指導事務調査に関する事項 ○児童生徒の事故災害等の内申事務に関する事項 ○学校運営及び学校管理の調査, 統計事務に関する事項 ○教科書の無償給与に関する事項 ○児童生徒の健康管理に関する事項 ○うみがめ留学に関する事項 ○A L Tの招致契約に関する事項	係長	腰 麻衣子	課長	奥 博志
	○日本スポーツ振興センターに関する事項 ○児童生徒の就学並びに異動に関する事項 ○各種補助金の申請等に関する事項(諸台帳の管理及び保管, 児童生徒の認定事務を含む) ○要保護準要保護児童生徒の就学援助に関する事項 ○上記に関する補助的事務 ○その他の係に属さないこと(上司の指示する事務)	主査	木下 菜々	係長	腰 麻衣子

社会教育課事務分掌

(令和7年 4月 1日現在)

係	事 務 分 掌	執 務 者			
		正		副	
	社会教育課の総括	課長	田平祐一郎		
社会教育係	(1) 社会教育課の庶務に関する事項	係長	永瀨 次則	主査	赤坂 望美
	(2) 生涯学習の推進に関する事項				
	(3) 社会教育関係団体の育成指導に関する事項	主査	赤坂 望美	係長	永瀨 次則
	(4) 社会教育委員会に関する事項	係長	永瀨 次則	主査	赤坂 望美
	(5) 人権教育に関する事項				
	(6) 成人教育, 青少年教育に関する事項				
	(7) 視聴覚教育に関する事項	主査	赤坂 望美	係長	永瀨 次則
	(8) 学童保育事業に関する事項				
	(9) 研修集会施設の管理運営に関する事項	係長	永瀨 次則	主査	赤坂 望美
	(10) その他の係の所管に属さない事項				
社会体育係	(1) 生涯スポーツの推進に関する事項	係長	日高 雅俊	主事補	林 孝太郎
	(2) 社会体育関係団体の育成指導に関する事項				
	(3) スポーツ推進委員会に関する事項	主事補	林 孝太郎	係長	日高 雅俊
	(4) スポーツ大会, スポーツ教室等に関する事項				
	(5) 総合型地域スポーツクラブの育成指導に関する事項				
	(6) スポーツ合宿誘致に関する事項	係長	日高 雅俊	主事補	林 孝太郎
	(7) 社会体育施設及び社会体育備品の管理運営に関する事項				
	(8) 学校施設開放に関する事項	主事補	林 孝太郎	係長	日高 雅俊
文 化 係	(1) 芸術文化の振興に関する事項	係長	福 功光	主査	森山 愁斗
	(2) 文化団体の育成指導に関する事項	主査	森山 愁斗	係長	福 功光
	(3) 種子島こりーなの管理運営に関する事項	係長	福 功光	主査	森山 愁斗
文化財係	(1) 指定文化財の保護管理に関する事項	主査	久木原清貴	係長	大久保智美
	(2) 記念物, 埋蔵文化財の調査研究に関する事項	課長	田平祐一郎	係長 主査	大久保智美 久木原清貴
	(3) 民俗文化財の保存伝承に関する事項	主査	久木原清貴	係長	大久保智美
	(4) 文化財保護審議会に関する事項				
	(5) 文化財保護思想の普及に関する事項	係長	大久保智美	主査	久木原清貴
	(6) 歴史民俗資料館の管理運営に関する事項	主査	久木原清貴	係長	大久保智美
	(7) 郷土誌に関する事項	係長	大久保智美	主査	久木原清貴
公民館係	(1) 中央公民館の管理運営に関する事項	係長	永瀨 次則	主事	大町田知幸
	(2) 自治公民館連絡協議会に関する事項	主事	大町田知幸	係長	永瀨 次則
	(3) 中央公民館運営審議会に関する事項	係長	永瀨 次則	主事	大町田知幸
	(4) 冠婚葬祭簡素化運動に関する事項				
	(5) 公民館講座に関する事項	主事	大町田知幸	係長	永瀨 次則
	(6) 中央公民館図書室の運営利用に関する事項				
	(7) 読書の推進及び読書団体等の育成指導に関する事項				

中種子町立学校給食センター事務分掌

令和7年4月1日現在

所 長	浦邊 康尋	学校給食センター運営管理の総括
事 務 長	浦邊 康尋	庶務経理及び安全管理の総括(安全衛生責任者)
栄養教諭	三善 真央	調理・衛生・栄養の総括(衛生管理責任者)
調 理 員	会計年度任用職員	フルタイム7名, パートタイム1名
配 送 員	公共施設管理公社業務委託2名	

事務分掌		正	副
総括	給食センターの運営管理の統轄に関する事項	所長	
	職員の勤務・研修・出張に関する事項		
	学校給食運営委員会に関する事項		
	関係機関との連携に関する事項		
庶務経理及び安全管理	給食センター施設の管理運営に関する事項	事務長	
	備品の保管管理及び諸帳簿の整理・保管に関する事項		
	予算編成及び執行計画に関する事項		
	予算差引に関する事項		
	文書発送と保管に関する事項		
	浄書に関する事項		
	その他給食に関する事務及び庶務補助に関する事項		
調理	調理員への調理指導に関する事項	栄養教諭	
	調理食品の分配に関する事項	栄養教諭	
	運搬車へのコンテナの積み下ろし及び配送に関する事項	配送員	調理員
	食品調理機械器具, 食器, 食管の洗浄・消毒保管に関する事項	調理員	配送員
	調理室内外の整理整頓・清掃に関する事項	調理員	配送員
衛生	調理従事者の衛生管理に関する事項	栄養教諭	
	調理員の日常健康観察の記録に関する事項		
	検便の励行の確認, 所内外の清掃徹底に関する事項		
栄養	調理食品の栄養価計算並びに衛生管理に関する事項	栄養教諭	
	献立表作成に関する事項		
	購入物資の鮮度, 量目・品質の判定に関する事項		
	学校給食の普及・充実にに関する事項		

中種子町教育委員会沿革史

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
S 2 2	○6・3・3の学制改革により既存の、国民学校を小学校と改称、(7校) 義務教育9箇年となる 星原・増田・野間・南界に新制中学校設立 ○新制の4中学校の校舎建築始まる		
S 2 3	○中種子町立青年学校廃止、新制町立中種子高等学校設立 ○「父母と先生の会」P T Aが各校に結成される		
S 2 4	○デラ台風襲来、4中学校の校舎増築工事を延期し災害復旧費に充てた		
S 2 5	○町立中種子高等学校普通科県立移管		
S 2 6	○ルース台風襲来し、小・中学校校舎等被害甚大		
S 2 7	○広報紙「中種子町新報」創刊 ○町奨学資金制度設立 ○町教育委員会発足	S27.11.1	S27.11.1
S 2 9	○町内小・中学校に電話架設 ○町ラジオ広報の業務開始	～	～
S 3 0	○台風22号襲来し、小・中学校校舎倒壊等被害甚大	S31.9.30 初代 日高 惣八	S31.9.30 初代 日高 新蔵
S 3 1	○増田小・中、南界小・中学校校舎災害復旧工事終る	S31.10.1	S31.10.1
S 3 2	○テレビジョン視聴始まる ○中種子町公民館運営審議会始まる	～	～
S 3 3	○野間小学校郡内初の完全学校給食開始 ○「熊毛文化学院」が「町立中種子高等家政学校」として改称し発足	S37.9.30 2代	S39.9.30 2代
S 3 4	○町青少年問題協議会設置 ○町体育協会発足	日高 休内	古市 秀一
S 3 5	○町立中種子高等学校定時制農業科・家庭科県立移管 ○親子20分間読書運動の推進 ○中種子町社会教育委員設置条例制定 ○県民体育大会第1回熊毛地区大会開催 於 中種子高等学校外 ○町制施行20周年記念町民体育大会開催 ○町上水道が完成し、各校の給水が改善される		
S 3 6	○鳥ノ峯遺跡発掘調査開始(弥生時代) ○町民歌・中種子音頭制定 ○町中央公民館 冠婚葬祭簡素化運動始まる		
S 3 7	○中央グラウンド完成(第4種公認陸上競技場) ○中種子町体育指導委員制度発足 ○納官小学校全国花いっぱい運動で自治大臣賞を受賞	S37.10.1 ～ S40.9.30	
S 3 9	○町山崎「源太郎踊り」県の無形民族文化財に指定される ○中央公園完成 ○台風20号により小・中学校施設被害甚大 ○中種子町教育委員会の行政組織等に関する規則制定	3代 石堂武志	S39.10.1 ～ S47.9.30
S 4 0	○浜津協子供会建設大臣から表彰される	S40.10.1	3代
S 4 1	○役場庁舎完成 ○従来の「町民体育大会」が体育の日に開催されるようになった	～	原口 楠雄
S 4 2	○町紋章決定 ○星原中学校を最後に小・中全校完全給食が実施	S46.9.30 4代	
S 4 3	○町立知的障害児施設(あかつき学園)開設(収容人員40名) ○町スポーツ少年団本部結成される	馬場 道永	
S 4 5	○中種子町立中央公民館完成 これを記念し町武道大会始まる		
S 4 6	○中種子町郷土誌発刊 ○各校の電話自動改式ダイヤル化始まる	S46.10.1	
S 4 7	○総合グラウンド建設基金条例制定	～	S47.10.1
S 4 8	○中央保育所開設 ○野間小学校水泳プール完成	S57.9.30	～
S 4 9	○「あすの中種子町をつくる町民運動推進協議会」が発足 ○星原小学校校舎完成 ○中種子町立学校 ○中種子町文化協会発足 ○町立小学校及び中学校の施設給食センター開設 の一般開放始まる	5代 浦邊 弘	S59.9.30 4代 上妻 肇

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
S 5 0	○中種子町立学校設置条例制定 ○中種子町へき地教職員住宅管理条例制定 ○町内校区対抗駅伝競走大会始まる	S46.10.1 ～	S47.10.1 ～
S 5 1	○東之町青少年育成センター完成 ○油久小学校体育館完成 ○県立中種子養護学校 開校 ○中央公民館「福寿大学」講座開設 ○牧川青少年育成センター完成	S57.9.30 5代 浦邊 弘	S59.9.30 4代 上妻 肇
S 5 2	○記録的な大雪20センチ積り子供らは雪合戦に興じる ○町立体育館完成 ○県青協主催の「青年大学国土美大会」本町で開催		
S 5 3	○野間中学校女子バレーボール部県大会で優勝 ○子供育成会親子球技大会始まる ○町歴史民俗資料館完成（12月1日開館） ○中種子町文化財保護審議会設置		
S 5 4	○町営パン工場廃止・民間委託 ○米飯給食週2回始まる ○学校法人「野間幼稚園」開園 ○中種子町営テニスコート夜間照明施設完成 ○第20回県体熊毛地区大会で中種子町が初の総合優勝 ○若嶋津関新十両		
S 5 5	○町民憲章制定 ○町の木・花木・花・蝶決定 ○若嶋津関十両優勝 ○中種子高等学校野球県予選でベスト4入り ○今村源一郎氏奨学資金として1千万円寄付		
S 5 6	○中種子町奨学資金貸付基金条例制定 ○油久小学校3階建校舎完成 ○星原中学校体育館完成 ○岩岡地区運動広場完成		
S 5 7	○ヤクタネゴヨウマツの丸木舟製作 ○太陽の里「中種子中央運動公園」事業着工 ○「山坂達者」野外鍛錬施設整備及び推進事業始まる ○野間中学校女子剣道部県・九州大会で優勝、全国大会でベスト8入り ○九州交響楽団町体育館で公演 ○野間中学校校庭に夜間照明施設完成	S57.10.1 ～ S59.9.30 6代 園中 秋雄	
S 5 8	○若嶋津関大関昇進 ○納官小学校体育館完成 ○石橋光男氏昭和52年から教育施設資金として910万円を寄付 ○「朝読み夕読み」運動 増田・岩岡校区指定 ○中学校弁論大会始まる		
S 5 9	○野間中学校体育館完成 ○大関若嶋津関初優勝（9月場所 全勝優勝） ○県立中種子養護学校から給食業務受託開始 ○沖縄の上原清喜氏全ての7小学校・中央公民館へ図書贈呈 ○野間中学校柳田勝浩氏全国中学校選抜柔道個人戦重量級3位入賞 ○米飯給食週3回始まる ○南界小学校水泳プール完成	S59.10.1 ～ H4.10.31 7代 町田 八千穂	S59.10.31 ～ H4.10.30 5代 浦邊 均
S 6 0	○野間小学校体育館完成 ○増田小学校水泳プール完成		
S 6 1	○中種子町教育委員会誌を発刊 ○南界中学校校舎大規模改修事業完成 ○自治公民館連絡協議会発足 ○町青少年健全育成全体協議会発足 （青少年健全育成協議会、校外生活指導連絡会、生徒指導研究協議会） ○町民音楽祭始まる ○油久小学校水泳プール完成		
S 6 2	○中種子町立学校管理規則制定 ○大関若嶋津関引退（平成2年1月 松ヶ根部屋を創設） ○学校給食センター県教育委員会から優良共同調理場として表彰される ○教育方法開発特別整備事業（パソコン導入）始まる		
S 6 3	○南界小学校校舎全面建替完成 ○増田小学校校舎大規模改造事業完成 ○青少年の船による体験交流事業 ○第42回県民体育大会を熊毛地区 業スタート で開催・本町では柔道外3競技実施 ○学校給食センター全国学校給食優良共同調理場として文部大臣賞を受賞	S59.10.1 ～ H4.10.31 7代 町田 八千穂	

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
H元	○油久小学校校舎 大規模改造事業完成	S59.10.1	S59.10.31
	○星原中学校校舎 大規模改造事業完成	～	～
	○なかつたねの子表彰に関する規則制定	H4.10.31	H4.10.30
H2	○野間中学校牧瀬純郎氏全国中学校選抜柔道個人戦軽中量級優勝	7代	5代
	○星原小学校体育館完成で小・中学校全校に整備終了	町田 八千穂	浦邊 均
	○野間中学校水泳プール完成		
	○町宇宙少年団発足		
○中種子町少年少女合唱隊発足			
H3	○町制施行50周年記念事業「出郷者青少年ふるさと体験交流祭」を実施		
	○中種子町教育委員会史（明星 なかつたねの教育50年）を発刊		
	○岩岡小学校校舎大規模改造事業完成		
	○岩岡小学校水泳プール完成		
H4	○増田中学校格技場完成		
	○太陽の里に町陸上競技場完成		
	（9月に第3種公認陸上競技場）		
H4	○納官小学校水泳プール完成で小学校全校に整備修了	H4.11.1	H4.10.31
	○野間中学校大規模改造事業完成	～	～
	○増田中学校危険校舎改築事業完成で小・中学校危険校舎解消	H5.9.30	H8.10.30
	○太陽の里・中央運動公園シンボルマーク決る	8代	6代
	○自治公民館婦人部の結成	鮫島鉄之助	唐鎌 哲男
	○全国離島交流ゲートボール大会開催 於 太陽の里中種子中央運動公園		
○外国青年招致事業（ALT）による初代			
H5	○学校週5日制で初めて月1回の		
	にUSAからベーコンポール氏就任		
	土曜休業始まる		
H5	○星原小学校校舎大規模改造事業完成	H5.10.1	
	○野間中学校校舎等大規模改造事業完成		
	○若者定住促進等緊急プロジェクト事業指定		
H6	（運動公園・文化ホール 種子島こり～な等を建設）	～	
	○油久小学校体育館大規模改造事業完成		
	○教職員住宅の水洗化等増改築工事に着手		
H6	○教育委員会現在の庁舎へ移転	H7.9.30	
	○ウォーキングinnなかつたねの開催及び定着化		
	○中種子町文化・スポーツ振興基金条例制定		
	○太陽の里に全天候型テニスコート6		
	面（夜間照明付）完成		
H7	○中種子町生涯学習推進本部の設置及び同推進大綱策定「生涯学習推進の町」宣言	9代	
	○野間中学校吹奏学部県コンクール金賞を受賞		
	九州地区吹奏学部大会〈宮崎市〉へ出場 銀賞		
	○「古市家住宅」国の重要文化財に指定される		
	○文化ホール「種子島こり～な」完成		
H7	○南界小学校体育館大規模改造事業完成	H7.10.1	
	○納官小・南界小学校、パソコン教室の空調設備完成し、小・中全校完了		
	○「三角山遺跡」約1万2千年前の縄文時代草創期国内「最古の土器」の一つとされる隆帯文土器が出土		
	○中学校規模適正化審議会設置		
	○太陽の里に流水プール完成		
H8	○野間小学校校舎大規模改造事業完成	H15.9.30	
	○中学校規模適正化審議会答申		
	○第1回中種子町生涯学習推進大会開催		
	〈4校を1校に統合〉		
H9	○生涯学習地域リーダー養成事業（教養課程）開講	10代	
	○青少年「ウィークエンド活動事業」始まる		
	○県青少年海外ふれあい事業・中国へ派遣（男子班7名）		
	○中学校統合推進本部設置		
H9	○生涯学習地域リーダー養成事業（専門課程）開講	田下 實	
	○「本も友だち20分間」事業・増田・岩岡地区を2箇年指定		
	○増田・岩岡地区を2箇年指定		

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
H 9	○町のシンボルマーク決定 ○国指定「古市家住宅」の保存管理等整備計画策定委員会発足	10代 田下 實	7代 羽生 昌弘
	○種子島こり～な運営企画委員会設置 ○青少年交流事業「ふるさとの夏ふれあいの旅」を実施		
	○「立切遺跡」約3万年前の中期旧石器時代の国内最古級の生活痕跡と思われる「土坑」「焼土」「れき群」「石器」外を一般公開		
H 1 0	○小・中学校全校にインターネット接続完了 ○「よいらいいき音頭」制作		
	○中種子町ふれあいの里オープン		
	○野間中学校吹奏学部県コンクールで5年連続金賞を受賞		
	○太陽の里に種子島中央体育館・武道館完成		
	○県青少年海外ふれあい事業・中国へ派遣（女子班7名）		
	○太陽の里「中種子中央運動公園事業」総合落成式		
H 1 1	○「本も友だち20分間事業」熊毛地区読書シンポジウム開催 於 野間中学校		
	○第1回小・中学校パソコン作品展 ○星空日本一に輝く を開催 (観測地点 立切遺跡)		
	○衛星通信による「子ども放送局」を ○油久小学校「種子島つまべに留学」 中央公民館に設置 制度スタート		
	○町行政各機関及び小・中学校の財務会計 パソコンネットワーク化スタート		
	○種子島中央体育館落成記念事業 サントリー対新日鉄バレーボールチーム公開試合		
	○第40回記念県熊毛地区大会開催 太陽の里・中種子中央運動公園外		
	○第53回かけはし熊毛県民体育大会ゴルフ競技など7種目を本町で開催		
	○「園田遺跡」約1万2千年前縄文時代草創期神子柴型の石槍（石やり）6本出土		
	○中学校統合実施委員会発足 ○中種子町中央公民館優良公民館として 「文部大臣賞」を受賞		
	○「田中一村展」種子島こり～なで開催 ○移動図書館巡回スタート		
	○第1回南九州風せんバレーボール大会 ○スポーツタウン推進事業文部省か 開催 (種子島中央体育館) ら指定される		
	○「MBCジュニアオーケストラ」種子島こり～なで公演		
H 1 2	○中学校統合実施委員会 平成16年4月開校を町へ提言		
	○中種子町立統合中学校整備基金条例制定		
	○坂井「大ソテツ」修復事業終る		
	○地域スポーツ活動活性化事業 文部省から指定される		
	○県青少年海外ふれあい事業・中国へ派遣（男子班7名）		
	○フォーラム「父かえる」種子島こり～なで開催		
	○県民文化祭「こどもフェスタ」 種子島こり～なで開催		
	○プラハ少年少女合唱団種子島こり～なで公演		
	○「三角山遺跡」約6千300年前縄文草創期末のけつ状耳飾り出土 (県内では初めて、国内では3例目)		
	○国指定「古市家住宅」修復工事始まる ○教職員住宅の水洗化全戸完了		
H 1 3	○資生堂ランニングチーム合宿（10名）		
	中種子さわやかランニング大会の開催 (町民426名参加)		
	○熊毛で初めての県下一周駅伝競走熊毛特別大会盛大に開催される。 (県下12地区役員・選手420名参加) 熊毛総合10位		

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
H13	○総合型地域スポーツクラブ「中種子よいらーいきスポーツクラブ」発足式及びシンポジウム（町民480名参加）	10代 田下 實	7代 羽生 昌弘
	○バルセロナオリンピック金メダリスト「古賀稔彦」氏を招いての柔道教室開催（小・中・高・一般250名参加）		
	○県立博物館主催事業「博物館がやってきた」が3日間「種子島こり～な」で開催（3日間で、延べ1,320名参加）		
	○国指定重要文化財「古市家住宅修復工事上棟式」実施		
	○中央公民館大規模改修工事完成		
	○子ども体験活動事業「世界自然遺産の島屋久島を訪ねて2泊3日の旅」30名		
	○第7回町生涯学習推進大会開催。シンポジウム「家庭がおこす学びの風」及び講演「こどもからのメッセージ」千葉紘子さん。町民360名参加。		
H14	○統合中学校校舎等建設起工式（9月） 「中種子中学校」に校名決定		
	○統合中学校「開校準備委員会」「開校記念事業実行委員会」「中学校跡地利用検討委員会」発足		
	○岩岡小学校「種子島つまべに留学」制度スタート		
	○総合型地域スポーツクラブ「中種子よいらーいきスポーツクラブ」スタート 会員517名 初のサーフィン大会を実施8月11日（206名）		
	○Vリーグ「堺ブレイザーズ」合宿6月1日～6月8日 バレー教室6月2日		
	○夏期スポーツキャンプ（サッカー）に160余名参加 福岡柳川高校・熊本国府高校・鹿児島樟南高校		
	○資生堂ランニングチーム合宿（最多の17名参加） 安川電機男子陸上部合宿開始（2月14日～2月21日）		
	○小 椋 佳 歌談の会 6月6日		
	○国指定重要文化財「古市家住宅保存修理工事」完了		
	○第8回中種子町生涯学習推進大会～町人権フェスティバル		
	○中種子町自治公民館女性部設立		
	○統合中学校武道場棟完成（15.3月）		
H15	○「中種子よいらーいきスポーツクラブ」会員633名となる	H15.10.1 ～ H16.9.30 11代 松原 元幸	
	○Vリーグ「堺ブレイザーズ」合宿6月1日～6月8日		
	○夏期スポーツキャンプに386名参加		
	○野間中学校校舎解体（8月）		
	○中種子中学校校舎棟完成式（8月30日）		
	○スポーツエイド事業開始（都市間交流スポーツキャンプ）		
	○「資生堂ランニングクラブ」合宿1月18日～1月24日		
	○中種子中学校竣工式（3月7日）		
	○星原中学校閉校式（3月20日） 野間・増田・南界中学校閉校式（3月25日）		
	○野間・増田・星原・南界中学校廃止（3月31日）		
H16	○中種子中学校開校式（4月6日）		
	○「中種子よいらーいきスポーツクラブ」会員935名		
	○「堺ブレイザーズ」合宿6月6日～6月8日		
	○夏季スポーツキャンプに462名参加		
	○中央体育館・武道館，台風16号により多大な被害を受ける。		

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
H16	○旧中学校跡地，社会教育施設として運用	H16.10.1 ～ H21.9.30 12代 鮫島 宗春	7代 羽生 昌弘
	○第45回県民体育大会熊毛大会総合優勝に輝く。		
	○陸上競技場トラック，全天候型に改修（第3種公認）		
	○陸上競技場全天候型こけら落としに「資生堂ランニングクラブ」参加10月9日～10月11日		
	○油久小学校「種子島留学」制度終了		
H17	○HONDA陸上部合宿（1／7～1／18）		
	○ノーリツ陸上部合宿（3／3～3／11）		
	○中種子中学校砂坂輝選手（陸上競技跳躍）全国大会出場		
	○台風14号被害をもたらす		
	○「中種子よいらーいきスポーツクラブ」会員810名		
	○新種子島空港開港（3／16）コスモポート種子島		
	○歴史民俗資料館特別企画展『戦後60年と中種子町』開催		
	○町スポーツ協会『全国生涯スポーツ優良団体文部科学大臣表彰』受賞		
	○中種子高校PTA『全国優良PTA文部科学大臣表彰』受賞		
H18	○青年団「秋佐野ナギナタ踊り」全国青年大会演劇の部最優秀賞に輝く		
	○「3万年前の落とし穴発見」：大津保畑遺跡発掘		
	○中種子高校砂坂輝選手（陸上競技跳躍）梶屋祐太選手（柔道競技）全国大会出場		
H19	○教育委員会機構改革「総務課，学校教育課を統合し教育総務課に改め，教育総務課長及び参事兼学校教育係長（指導主事）を置く」		H19.5.30 ～ H28.4.15 8代 中脇 努
	○故「日高節画伯」絵画寄贈記念式典及び特別展（9／30）《絵画167点，アトリエ資材約1万7千点》		
	○南界小学校「国土交通大臣表彰」受賞（道路美化活動）		
	○南界小 山下里奈選手（柔道），中種子高校 砂坂輝選手（陸上・跳躍）全国大会出場		
H20	○種子島中央高校開校（中種子高校敷地内に併設）H20.4.1		
	○野間小学校改築工事着工（9月）21.8完成予定		
	○千葉ロッテマリーンズ渡辺俊介投手外8名自主トレキャンプ（1月9日～23日）		
	○南界小学校山下里奈選手，半渡健太（柔道競技）全国大会出場（山下選手3位）		
	○中種子中 松原美穂選手（柔道）全国大会出場，中種子高校 砂坂輝選手（陸上・跳躍）インターハイ・全国大会出場，日高智恵選手（投的）インターハイ出場		
H21	○野間小学校校舎改築完成（8月）	H21.10.1 ～ H26.9.30 13代 柳田 光宏	
	○ICT環境整備（児童・生徒パソコン更新143台）		
	○町立体育館大規模改修（人工芝）1月完成		
	○中種子高校，梶原奈菜子（陸上競歩）中央高校，松原美穂（柔道）全国大会出場		
	○今平・清水遺跡，3万年前落とし穴13基出土（12月23日一般公開）		
	○皆既日食（46年ぶり）観測会実施7月22日		
	○こり～な開館15周年記念事業「NHKラジオ真打ち競演」収録		
	○富良野塾「谷は眠っていた」最終公演 倉本聰脚本		
	○第1回ふるさとの風景画作品展開始		
	○増田小学校耐震補強工事完成（3月）		
H22	○星原小・野間小・岩岡小校舎及び油久小屋内運動場耐震補強工事完成（3月）		
	○文化財を生かした観光整備事業「松濤庵」調査保護		
	○町制施行70周年記念事業「郷土芸能祭」開催（6団体・10月～11月）		
	○町制施行70周年記念事業「ビリーバンバン町民ふれあいコンサート」開催2月		

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
H 2 2	○納官小学校「第49回全日本学校歯科保健優良校表彰（奨励賞）」受賞	13代 柳田 光宏	8 代 中 脇 努
	○油久小学校PTA「日本PTA全国協議会会長賞」受賞		
	○町スポーツ合宿等誘致推進協議会発足		
	○給食センター大規模改修工事完成		
	○千葉ロッテマリーンズ渡辺俊介投手外9名・3年連続自主トレキャンプ		
	○資生堂ランニングクラブ合宿11年連続		
	○陸上競技場芝生張替え工事完成（3月）		
	○野球場大規模改修工事着工		
H 2 3	○星原小学校校舎耐震補強及び大規模改修工事完成		
	○油久小学校PTA「優良PTA文部科学大臣賞」受賞		
	○第1回中種子町文化少年団発表会（4団体 2月）		
	○文化財を生かした観光地整備事業「松濤庵」調査保護（1月から）		
H 2 4	○油久小学校校舎耐震補強工事完成		
	○種子島中央体育館雨漏り防水工事及び床張り替え工事完成		
	○種子島こり～な外壁防水工事完成		
	○納官小学校PTA「九州ブロック優良PTA団体賞」受賞		
	○中種子町学童保育運営委員会発足（モデル校：増田・南界小学校）		
	○中央公民館屋根改修工事完成		
	○バレーボールV・プレミアリーグ「堺ブレイザーズ」合宿		
	○京セラ女子陸上部合宿4年連続		
	○テニスコート改修工事完成		
	○中種子町相撲場新築工事完成		
	○丸山貴菜フルートコンサート		
	○劇団道化公演「のらペンギンのペンじろう」		
	○アウトリーチ・フォーラム事業「アンサンブル・ミクスト」コンサート		
	○古市家住宅音声ガイドダンス設置		
H 2 5	○中種子中学校教職員住宅改修工事（10棟）		
	○中種子中学校グラウンド改修工事		
	○旧南界中学校体育館改修工事		
	○教育委員会・中央公民館耐震補強工事（役場庁舎の耐震補強工事）		
	○岩岡小学校校舎改修工事（雨漏り防止・塗装）		
	○給食センター高電圧受電設備設置工事		
	○エアコン設置（増田小・岩岡小：図書室・職員室）		
	○種子島こり～な大規模改修（雨漏り防止）		
	○防災講演会（鹿児島大学「井村隆介」准教授）		
	○京セラ陸上部合宿		
	○F C吉備国際大学シャルムサッカー合宿		
	○神村学園中等部サッカー、他県内高校運動部13団体の合宿		
	○駒大苫小牧高校野球部・青森大学硬式野球部合宿		
	○青少年芸術鑑賞事業（器楽・邦楽）		
	○「風の子バザール」公演		
	○「森山良子」コンサート		
	○土地改良事業に伴う発掘調査（立切遺跡・長野崎遺跡・平松B遺跡・伏ノ平A遺跡・餌袋遺跡・小田ノ中野遺跡）		

年 度	主 な で き ご と	教育委員長	教 育 長
H 2 6	○増田小学校校長住宅設計委託	13代 柳田 光宏	8 代 中 脇 努
	○増田小学校プール改修工事		
	○納官小学校校舎改修工事		
	○納官小学校エアコン設置工事		
	○油久小学校屋内運動場（体育館）改修工事		
	○星原小学校エアコン設置工事		
	○中種子中学校研究公開（ICT利活用）		
	○台風11号被害（中種子中学校）		
	○台風18号被害（中種子中学校）		
	○第38回へき地・小規模校研究大会熊毛大会（岩岡小・油久小）		
	○自主文化事業（おしゃべり音楽館）	H26.10.1	
	○さつま町合併10周年記念事業「中之町郷土芸能披露」	～	
	○野球場スコアボード改修及び内野芝張り	H28.4.15	
	○中央公民館空調設備改修	14代	
	○中央公民館・教育委員会庁舎防水塗装工事	冷水 精子	
	○スポーツ合宿（サッカー：神村学園高等部，鹿児島高校，樟南高校，鹿児島城西高校，熊本九州学院，陸上：資生堂ランニングクラブ，鹿児島城西高校）		
	○土地改良事業に伴う発掘調査（平松B遺跡・鷹取遺跡・宮田遺跡：岩岡南部地区立切遺跡：本村地区，門立山遺跡：大平地区，餌袋遺跡：野間東部）		
H 2 7	○中種子町教育大綱・中種子町教育振興基本計画の策定（地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う大綱の策定）		
	○土曜授業開始（5月から第2土曜日，年9回実施）		
	○こりーな自主文化事業（「なにができるかな」6／26） 劇団四季こころの劇場（「人間になりたがった猫3／15）		
	○「立切遺跡」が県文化財に指定（4／17）		
	○「種子島阿嶽川のマングローブ林」が国の天然記念物に指定（10／7）		
	○教職員住宅浄化槽設置工事（6戸）		
	○油久小学校校舎水道管敷設替工事		
	○野間小学校エアコン設置工事（3基）		
	○増田小学校擁壁災害工事（災害認定）		
	○さつま町との交流事業（中種子町受け入れ：8／4～8／6）		
	○第2回全国小学校ラジオ体操コンクール金賞受賞（増田小学校）		
	○スポーツ合宿（35団体，延べ5，008人） （鹿児島城西高校サッカー部，九州学院高校サッカー部，他）		
	○第30回国民文化祭CGアートフェスティバル（11／1）		
	○種子島こりーな改修工事（屋根防水工事）		
	○歴史民俗資料館耐震補強工事		
H 2 8	○増田小学校校長住宅建設工事		教育長 H28.4.16～R6.7.31 9 代 北之園 千春
	○野間小学校教頭住宅建設工事		
	○教職員住宅浄化槽設置工事（星原小団地4戸，南界小団地3戸）		
	○エアコン設置工事（南界小・油久小学校）		
	○野間小学校校舎改修工事（北側校舎）		
	○網戸設置工事（星原小・納官小学校）		
	○町立体育館耐震補強工事及び大規模改修工事		
	○種子島こりーな舞台照明設備改修工事		

年 度	主 な で き ご と	教 育 長
H28	○スポーツ合宿（過去最多の47団体、延べ5,252人） （鹿児島城西・樟南高校・神村学園高校部・九州学院高校等サッカー部、大正大学野球、ホクレン陸上・DENSOソフトボール・九州学院高校サッカー部他）	9 代 北之園 千春
	○自主文化事業：「いっしょにあそぼ」公演（6/24）	
	○自主文化事業：みやまふれあいコンサート（7/21）	
	○自主文化事業：ザ・デイスービスショー（11/20）	
	○劇団四季こころの劇場公演（3/15）	
H29	○野間小学校プール改修工事	
	○教職員住宅（上方）浄化槽設置工事（5戸）	
	○岩岡小学校教職員住宅（校長・教頭）屋根塗装工事	
	○町立体育館大規模改修工事完成（5月）	
	○町民体育祭50回記念大会（鹿児島実業高等学校新体操部特別出演）	
	○スポーツキャンプ（パナソニック女子陸上部ほか44団体、延べ4,400人）	
	○自主文化事業：「アンディ先生のマジックショー」公演（6/24）	
	○自主文化事業：宝くじ岡村孝子&あみん「まちの音楽会」公演（10/1）	
	○自主文化事業：「清水あきら&ミラクルひかる」公演（2/3）	
H30	○納官小学校校舎・中種子中学校空調設備改修工事（繰越事業）	
	○町内小学校校長室・事務室等空調設備工事	
	○中種子中学校武道館床改修工事	
	○中種子中学校エレベーター修繕工事	
	○小学校フロック塀撤去工事	
	○運動公園テニスコート大規模改修工事	
	○スポーツ合宿（パナソニック女子陸上部ほか45団体、延べ4,126人）	
	○自主文化事業：「しょうぼうじどうしゃじぶた」7/6,「サンクトペテルブルグ国立舞台サーカス」8/9,「ケロボンズファミリーコンサート」1/12,「王様の耳はロバの耳」3/6	
H31 (R1)	○小・中学校普通教室空調設備設置工事（繰越事業）	
	○岩岡小体育館大規模改修工事（繰越事業）	
	○学校施設長寿命化計画策定	
	○野間小教職員住宅改築工事設計委託	
	○中央体育館マイクロバス購入	
	○スポーツ合宿（ホクレン女子陸上部ほか47団体、延べ3,752人）	
	○自主文化事業：「RAG'S TIME」6/21,「みやまふれあいコンサート」7/24,「家族戦隊カゾクマンⅢ」8/6,「ゲッターズ飯田」10/20	
R2	○GIGAスクール構想推進事業（環境整備,1人1台タブレット）（繰越事業）	
	○野間小体育館大規模改修工事	
	○中種子中グラウンド補修工事	
	○適応指導教室「フレンド コネクト」設置	
	○野間小教職員住宅解体工事	
	○種子島こりーな舞台吊り物等改修工事	
	○学校給食センター床改修工事	
	○中央体育館非常用照明更新工事	
	○ 〃 駐車場テント車庫新設工事	
	○スポーツ合宿（ホクレン女子陸上部ほか11団体、延べ431人）	
	○自主文化事業（日高節画伯絵画展&ふるさとの風景画作品展）	

年 度	主 な で き ご と	教 育 長
R 3	○増田小体育館大規模改修工事	9 代 北之園 千春
	○野間小教職員住宅改築工事	
	○野間小南校舎フローリング張替工事	
	○中央公民館空調機更新工事	
	○中央公民館LED照明取替	
	○自主文化事業（人形劇舞台公演）	
	○種子島こりーな大規模改修事業（吊り物装置）	
	○中種子町社会施設空調設備新設等事業（中央体育館・武道館）	
	○スポーツ合宿（ホクレン女子陸上部ほか21団体，延べ 1,797人）	
	○学校給食センター西側フェンス改修工事	
	○適応指導教室「フレンド コネクト」を教育支援センター「フレンド コネクト」へ変更	
R 4	○教育委員会組織機構改正により学校教育課設置（指導主事二名体制）	
	○立切・横峯遺跡国史跡指定	
	○星原小体育館大規模改修工事	
	○岩岡小うみがめ留学家族留学用住宅改修事業	
	○納官小・岩岡小給水管改修工事	
	○中種子中学校特別教室空調設備新設工事	
	○中央公民館小会議室床改修工事	
	○種子島こりーな大規模改修事業（ロビー・ホワイエ・創作室LED照明へ更新）	
	○自主文化事業：幼児向け舞台劇公演「このほんよんでくれ！」 金管五重奏コンサート「ザ・チェンバープラス金管奏者たち～」	
	○よいらーいきスポーツクラブ創立20周年記念講演「講師：中垣内祐一氏」 記念教室「講師：迫田さおり（バレエ）・中村美里（柔道）・姫野ナル（テニス）」	
	○スポーツ合宿（ホクレン女子陸上部ほか24団体，延べ 1,530人）	
	○郷土誌編さん完了（社会教育課郷土誌編さん係廃止）	
R 5	○教育委員会組織再編により文化財係を設置	
	○星原小学校プールろ過機補修工事	
	○南界小学校家庭科室屋上防水工事	
	○中種子中学校テニスコート改修工事	
	○種子島こりーな空調設備更新工事（継続費）	
	○種子島こりーな建具改修工事（繰越事業）	
	○中央体育館・武道館大規模改修工事設計業務委託（繰越事業）	
	○自主文化事業：劇団 I F Y プロジェクト舞台公演「ンピリの王子旅に出る」（6/23） 映画上映「TANG タング」（8/11） 「夏井いつき句会ライブ」公演（2/7） 劇団四季こころの劇場公演（3/12）	
	○宝くじ文化公演事業「EBIKEN THE ENTERTAINMENT」公演（1/12）	
	○よいらーいきスポーツクラブイベント「舞の海秀平講演会」 剣道教室（講師：木和田 大起氏）	
	○スポーツ合宿（パナソニック女子陸上競技部ほか 34団体 延べ2,172人）	
	○平鍋集落「ヤートセイ」38年ぶり復活披露	

年 度	主 な で き ご と	教 育 長
R 6	○増田小学校廊下床張替工事	9 代 北之園 千春
	○野間小学校南校舎廊下及び音楽室等床張替工事	
	○南界小学校家庭科室等床張替工事	
	○星原・納官・増田小学校特別教室空調設備新設工事	
	○増田小学校フェンス改修工事	
	○岩岡小学校プールろ過機補修工事	
	○中央公民館改修工事（照明器具のＬＥＤ化、給水設備、屋根改修ほか）	R6.8.13～ 10代 鮫島 孝則
	○種子島中央体育館改修事業（継続費）	
	○自主文化事業 児童向け公演「おはなしマルシェがやって来た」入場者：71名 劇団四季こころの劇場公演「ふたりのロッセ」入場者：計 984名 映面上映 R6/12/22 2本 R7/ 2/23 2本 入場者：2日間合計 約1,000人	
	○史跡等保存活用計画等策定事業（立切遺跡保存活用計画策定）	
	○スポーツ合宿（流通経済大学野球部ほか53団体，延べ 4, 098人）	
	○町民体育祭5年ぶり開催	